



リニューアルオープン当日の店内

## いちじょーさん市場

一条通の「いちじょーさん食育広場」が9月17日、「いちじょーさん市場」としてリニューアルオープンしました。

まちづくり四万十株式会社が中心市街地の活性化を図ろうと平成20年9月から運営しているもので、今回の改装の目玉は、調理場と交流スペースの整備です。

当日は、記念行事として市場前の路上で輪投げ、物産展なども開かれ、大勢の買い物客らでにぎわいました。

これからも「まちなか」の直販所としての特長をいかし、人々の交流や産地の魅力を発信できる場として、多くのみなさんの利用が期待されています。

### ■ 今月の主な内容

- ▼ 四万十川ウルトラマラソン 2
- ▼ 四万十ヒノキブランド化推進協議会設立 3
- ▼ 津波避難訓練 4
- ▼ 集落営農を支援します 5
- ▼ 特集・新エネルギーを考える 6  
住宅用太陽光発電システム設置費補助再開
- ▼ うまいちやフェスタ参加者募集 12
- ▼ 市民病院 新任医師紹介 15
- ▼ 10月以降の子ども手当について 18

**10月16日(日)**  
**開催!**

第17回 **四万十川** 四万十川の自然と清流を守る **ウルトラマラソン**

**テーマソング決定!**

今回初めてウルトラマラソンのテーマソングを募集したところ、中国上海市や大阪府など、県内外より17曲の応募があり、土居まりさん(宿毛市)の「はるかな一歩」がグランプリとなりました。

競技当日は2000人のランナーがそれぞれの限界にチャレンジします。テーマソングでランナーの背中を後押しするとともに、沿道での皆さんの暖かい声援をお願いします。

また、コースとなっている道路は、幅の狭いところが多くあります。ランナーの安全はもとより、大会が円滑に運営できるよう、当日はコース内への自動車の乗り入れは、極力控えていただきますようお願いいたします。

■スタート

100kmの部:5時30分/市立藤岡中学校前  
60kmの部:10時 /四万十町こいのぼり公園前

■ゴール

県立中村高校・中学校 旧グラウンド(到着予想時刻:12時~19時30分)

■表彰式(100km・60kmの部ともに男女総合1~8位)

場 所 県立中村高校・中学校 旧グラウンド  
時 間 16時30分~



【問い合わせ先】

四万十川ウルトラマラソン実行委員会事務局 ☎(34)0605 FAX(34)4894  
西土佐事務局(西土佐ふれあいホール内) ☎(52)1110 FAX(52)1446

**第7回 四万十市民総合体育祭**

スポーツを通じて市民の健康増進と心豊かな明るい地域社会づくりに寄与することを目的に開催します。

総合開会式 日 時 11月6日(日)8時30分~ 場 所 市民スポーツセンターアリーナ

日 程	種 目	場 所
10月1日(土) ~11月30日(水)	早起きソフトボール	安並スポーツセンター 運動広場
10月30日(日)	居 合 スカッシュバレーボール ベタンク 空手(玄武館)	具同体育センター 安並スポーツセンター アリーナ 安並スポーツセンター 運動広場(ナイター) 安並スポーツセンター 武道場
11月 3日(木)	剣 道 弓 道	安並スポーツセンター アリーナ 安並スポーツセンター 弓道場
11月 6日(日)	卓 球 ふれあいマラソン ソフトバレーボール シニアソフトボール ソフトテニス(一般・Jr) 水 泳	安並スポーツセンター 卓球場 四万十川西詰渡川緑地 安並スポーツセンター アリーナ 安並スポーツセンター 運動広場 西南大規模公園 テニスコート 安並スポーツセンター 温水プール
11月10日(木)	グラウンド・ゴルフ	安並スポーツセンター 運動広場
11月12日(土)	ソフトテニス(中学生) 少年野球	西南大規模公園 テニスコート 中村南小学校 グラウンド
11月13日(日)	バドミントン 壮年ソフトボール サッカー 軟式野球 家庭婦人バレーボール ゲートボール 登山(中村山の会)	安並スポーツセンター アリーナ 安並スポーツセンター 運動広場 安並スポーツセンター 運動広場 安並スポーツセンター 四万十スタジアム 具同体育センター 河川敷ゲートボール場 天狗高原(大野ヶ原ブナ林探索):出発7時30分/安並スポーツセンター
11月20日(日)	ビートスカッシュ 9人制女子バレーボール 登山(シ・ママタの会)	安並スポーツセンター アリーナ 具同体育センター 天狗高原(600年の巨木パワー):出発8時/安並スポーツセンター
11月23日(水)	少年サッカー	安並スポーツセンター 運動広場
11月27日(日)	ミックスバレーボール 実年ソフトボール 軟式野球	具同体育センター 安並スポーツセンター 運動広場 安並スポーツセンター 四万十スタジアム

参加資格 市内に居住または勤務する人で、各種目ごとの要項に定める範囲とします。

参加申込 (財)四万十市体育協会事務局または、各種目団体事務局へお申し込みください。

※大会における事故の補償は、各種目団体で応急処置を行い、病院を紹介した後は、大会本部が加入するスポーツ傷害保険以外の補償はありません。

【問い合わせ・申込先】(財)四万十市体育協会事務局(市民スポーツセンター内) ☎(34)2071

# いちじよこさん市場オープン

一条通の「いちじよこさん食育広場」が改装工事を終えて「いちじよこさん市場」として9月17日に新装開店しました。尾崎知事も出席してのオープニングセレモニーの後に、「いちじよこさん門前町秋祭り」として、一条通商店街内の看板や目印を探しだすクイズラリーや、「市場」へ納品している生産者の方々による路上市等が開催され、終日多くの人で賑わいました。

民間スーパーマーケットが閉店となったのを機に、商店街の灯を消してはいけないとまちづくり四万十株式会社が立ち上がって地元で生産された野菜や加工品を販売する「いちじよこさん食育広場」をオープンしたのが平成20年9月。開店当初は売上が思うように伸びませんでした。新規出品者の開拓により品揃えの充実を図るなどをして経営改善に努め、売上高および来客数ともに年々増加してきました。

利用者の方々から、安心・安全な食材の提供や少量販売、高齢者世帯への宅配サービスを望む声が多くあったことから、県ならびに市補助金を活用して「食」の交流拠点施設として更なる機能充実を図るための改修工事を今年7月から行いました。

今回の改修により従来の直販機能に加え、総菜加工を行う調理室や、催事スペースの拡充、交流広場の整備等が図られました。これにより地元産の安心安全な食材を活用した総菜品の提供や、各商店街の企画販売イベント、健康相談や食育に関する勉強会の実施、また高齢者世帯への少量商品の宅配サービスなどが行われる予定です。

「食」の在り方が見直されている現在、「市場」がこれから担う社会的役割は大変重要であり、また中心市街地活性化につながる施設として大きな期待が寄せられています。



# 四万十ヒノキブランド化推進協議会設立総会

8月24日(水)、四万十ヒノキブランド化推進協議会の設立総会が、市立中央公民館で開催されました。

協議会(会長:四万十市長)は、四万十市、四万十町、中土佐町、三原村で生産されるヒノキを「四万十ヒノキ」としてブランド化を図ることを目指した官民一体となった取り組みを進める推進組織として設立したもので、4市町村と7森林組合、高知県森連で構成されています。

総会では、四万十ヒノキの生産拡大と適正な森林整備の推進のための路網の整備や間伐の促進、公共施設の木造化と木質化の推進、四万十ヒノキの利用促進に向けたヒノキ製の名刺やポスターなどのPRグッズの作成、四万十ヒノキの供給体制への取り組み、関係機関との連携など、平成23年度の事業計画について決定をしました。



# 四万十市産材利用促進事業 住宅見学

今年度、市では、新たに建築される住宅のうち、一定量以上の市産材を使用し、所定の条件を満たした住宅に対して、費用の一部を助成する制度をつくりました。

当事業を利用されている施主のご厚意により、木(市産材)をふんだんに使った住宅建築の木造部分や、完成までの道程を随時見学することができます。ぜひ一度ご覧ください。なお、現場作業中ですので、事前にお問い合わせください。

日時 随時(10月上旬に上棟予定)  
場所 四万十市具同明屋書店から北に200m

【問い合わせ先】(市)林業課 ☎(34)11118

## 津波避難訓練

9月4日(日)、下田、八東地区で、県下一斉総合防災訓練の一環として、津波を想定した避難訓練を実施。両地区あわせて約2千人が参加しました。

当日は、台風が通過した翌日で天候にも恵まれ、参加した人々は汗をかきながらも、避難ルートを確認しながら避難所になっている施設だけでなく、裏山や近くの高台などに避難しました。

新しく整備された津波避難路を使って避難訓練も行われたほか、地元消防団や警察の関係機関も参加して、本番さながらの訓練となりました。

市では今後も様々な場面を想定し、継続的に避難訓練を行っていきたくと考えています。

今回参加いただいた皆さんからは、アンケートにより貴重なご意見をいただいておりますので、今後の津波避難対策に活かしていくとともに、アンケート結果についてはまとまり次第、皆さまに報告する予定です。



【問い合わせ先】  
(本庁)総務課 防災対策係 ☎(35)20044

## KDDIの森誕生 「協働の森パートナーズ協定」

9月6日(火)、KDDI(株)と高知県、四万十市の3者で協働の森パートナーズ協定を締結しました。これで協定は4社となりました。

協働の森づくり事業は、高知県が平成17年度から進めている事業で、環境先進企業と市町村、高知県が互いにパートナーとして森づくりを行うことを目的とした取り組みです。

KDDI(株)では、全国のauショップ等において、機種変更などで不要となった携帯電話の取扱説明書などを回収し、循環再生紙として、また新たな取扱説明書や社内封筒、名刺などに再利用するというリサイクル活動を展開しており、その際の古紙売却金の一部を協働の森づくりの協賛金として森林整備に活用させていただきます。



中央がKDDI 中村部長

### 【協定森林の概要】

名称	場所	面積	期間
KDDI取扱説明書リサイクルの森	藤岡(市有林)	62.56ha	平成23年9月6日～平成26年9月5日

## 中村女性団体連絡協議会 市長訪問懇談会

9月7日(水)、市内の5つの女性団体で組織する「中村女性団体連絡協議会」と市長との懇談会が、働く婦人の家で開催されました。

当日は、4つの団体から11人の参加があり、各団体から、活動概要や課題などを報告してもらいながら意見交換を行いました。

少子化対策にかかる意見交換で市長は、「子育て支援も大切だが、独身男女の出会いのきっかけづくりも重要」としたうえで、市主催で開催する「すてきな出会い オータムパーティー in 四万十」を紹介すると、「大賛成！ぜひ成功させてほしい」とのエールをいただきました。

そのほか、太陽光発電などの新エネルギーの普及やグラウンドゴルフ場整備などの意見や要望が出され和やかに懇談しました。



市長訪問懇談会は、市長が地域の団体、サークルの活動の場を訪問し、活動の見学や市民の皆さんとじかに語り合い、「対話と協調」の場とするために開催しています。

より多くの皆さんの声をお聞きするため、できる限り市長がをかけて行きます。

ご希望があればご連絡ください。

### 【問い合わせ・申込先】

(本庁)企画広報課 秘書広報室 広報公聴係  
☎(34)1810  
FAX(35)0007  
Eメール:kouhou@city.shimanto.jp

# 集落営農を支援します

市では、地域農業を維持・発展させる有効な手段として「集落営農」を進めています。集落営農とは、集落内の話し合いのもとで、機械や施設の共同利用や共同作業をしながら、集落ぐるみで営農活動を行うものです。これにより、生産コストの低減や作業効率の向上につながります。



## ● 取り組みへの支援

集落営農に取り組み、農業用機械や施設等を整備する場合、「集落営農・拠点ビジネス支援事業」を活用できます。(下表参照)  
期間：平成23年～25年度

## ● 平成23年度補助事業導入予定

組織名	導入機械等
アグリサービス藤岡	畝立機、ロータリーレーキ
若藤営農組合	畦塗機、畝立機、管理機 他
西土佐中央組合 機械部会津賀支部	農業用倉庫、乾燥機、 籾摺機一式
伊才原夢ふあ〜む	農業用倉庫
三里営農組合	農業用倉庫

## 四万十市集落営農・拠点ビジネス支援事業

補助事業種目	支援対象	補助率	補助金上限額	事業実施主体
農業機械・施設整備事業	共同で利用するトラクターなど農機具を購入したり、農機具格納庫を建てたい組織	7/10以内 県5/10 市2/10	1組織あたり 機械：980万円 (事業費：1400万円) 施設：700万円 (事業費：1000万円)	集落営農組織
農産加工機械・施設整備事業 新設	農産加工に取組むため、加工用の機械、施設を整備したい組織		1組織あたり 700万円 (事業費：1000万円)	
農村交流施設整備事業 新設	グリーンツーリズムなどに取組むために農家レストランや直販所を整備したい組織		1組織あたり 540万円 (事業費：600万円)	
基盤整備事業	地元施行による簡易な耕作道や用排水路の整備などをしたい組織	9/10以内 県5/10 市4/10	1組織あたり 700万円 (事業費：1000万円)	農業協同組合
機械施設レンタル事業	5a以下でもレンタルハウスを利用して野菜等を作りたい農家または組織	7/10以内 県5/10 市2/10	1農家または1組織あたり 420万円 (事業費：600万円)	
肉用牛放牧利用支援事業	電気牧柵の設置や簡易牛舎などをレンタル方式で建てたい農家または組織		1農家または1組織あたり 420万円 (事業費：600万円)	

## 関係機関がお手伝いします

■集落営農立ち上げまでをサポートで支援  
集落営農にこれから取り組んでいきたいと考えている地域・組織を集め、設立に必要な取り組みなどを提案していく会を年3回ほど開催しています。

また、集落営農に興味・関心がある地域へ関係機関(市、幡多農業振興センター、JA)が出向き、集落営農についての説明や座談会を行うなど、組織設立まで支援していきます。



## ■集落営農設立後もフォローアップ

集落営農組織設立後も、既存の組織を集め、その運営において課題や問題点等があれば、関係機関が連携して支援を行うことを目的とした会を開催しています(年3回予定)。

## ■先進地視察

他県および他市町村にある集落営農の先進的取り組みを行う地域・組織を訪ね、設立経緯などの話を聞いたり、施設等を視察します。



## ■集落営農研修会

集落営農の先進的取り組みを行う組織を招き、講演を行い、集落営農の推進における手法等を学ぶ会です。今年は11月中旬に行う予定です。

※現在、四万十市では23組織が集落営農に取り組んでいます。皆さんの地域でも取り組んでみませんか。関係機関が協力します。

## 【問い合わせ先】

(本) 庁農業課 ☎(34)1117  
(総合支所) 産業建設課 ☎(52)1111

# 特集 新エネルギーを考える

現代社会は、資源とエネルギーの大量消費によって、地球温暖化やエネルギー資源の不足などさまざまな問題に直面しています。また、東日本大震災により、電力・エネルギーに対する私たちの価値観は大きく変わったといわれています。太陽光や風力といった新エネルギーに対するこれまでの以上の大きな期待です。

市では、豊富な水、森林資源や降水量、日照時間など本市の特性を活かした新エネルギーの普及拡大に積極的に取り組み、地球温暖化防止や地域の活性化につなげていきたいと考えています。

ここではエネルギーを巡る日本の現状や本市の温暖化防止対策と新エネルギー普及への取組みについて紹介します。



## 新エネルギーとは

新エネルギーとは、新エネ法(略称)により、「石油代替エネルギーの導入を図るため特に必要なもの」などと定義され、太陽光発電、風力発電、バイオマス発電、農業用水や小さな河川を利用した小水力発電などがあります。

## 新エネルギーのメリット、デメリット

新エネルギーは、資源が枯渇せず、汚染物質や二酸化炭素を排出しない環境にやさしいエネルギーという利点があります。

しかし、「大量供給ができない」、「コストが高い」、「季節、天候、昼夜によって発電量が変動する」など多くの課題を抱えています。

## 日本のエネルギーを取り巻く現状

### ■消費

日本のエネルギー消費は、「産業部門」、「民生部門」、「運輸部門」の3つに大きく分けられます。

そのうち私たちの家庭や職場に直接関係のある「民生部門」では、利便性や快適性を求めるライフスタイルの変化や事務所などの空調、照明器具の増加、OA化などにより、1973年の第一次石油ショック時に比べ、約2.5倍のエネルギーを消費しています。

### ■供給

現在、日本のエネルギー供給の約8割が石油、石炭、天然ガスなどで占められています。

一方、新エネルギーの導入実績は、2005年時点で石油、石炭、原子力などの一次エネルギー(※)総供給量の約3%に過ぎません。

(以上高知県新エネルギービジョンから引用)

※自然から採取されたままの物質を源としたエネルギーのこと。これに対して、ガソリンや電気など使いやすい加工されたエネルギーを二次エネルギーという。

## 安心できる未来のために…

新エネルギーは、技術的には実用段階に達しつつあるものの、いまだすぐ化石燃料に取って代わるものではありません。また、家庭や企業で利用するにはまだまだ多くの課題があります。

しかし、こうしている間にも私たちの暮らしでは利便性、快適性を求めるあまりにエネルギーの消費量は増え続けています。このままでは、地球温暖化やエネルギー資源の枯渇などの問題は何も解決しません。まずは、大量廃棄、大量消費の今の生活を見直すことが大切です。

市では、温暖化防止のための啓発活動をこれまで以上に幅広く実施しながら、今後は、本市の恵まれた資源をうまく活かした新エネルギーの普及にも取り組んでいきます。

## 新エネルギーの導入

### 公共施設への設置

来年度から新たに開校する西土佐小学校(現川崎小学校)や、来年度完成予定の中村小学校に太陽光発電システムを設置します。

中村小学校では、30kWのシステムを予定しており、年間発電量30,507kW、二酸化炭素削減量は年間10,983kg(杉1本が1年間に吸収するCO<sub>2</sub>量の約785本分)になります。



西土佐小学校完成予想図



中村小学校完成予想図

## 住宅用太陽光発電システム設置へ補助

市では、昨年度から「住宅用太陽光発電システム」を設置される人に、その費用の一部を補助しています。

これまで48台のシステム設置に対して補助を行いました。

これらのシステムで発電できる電気量は、年間約199,000kWで、約77,600kg(杉1本が1年間に吸収するCO2量の約5,540本分)のCO2を1年間に削減することができます。

### 補助金の申請受付を再開します！

本年度の「住宅用太陽光発電システム設置費補助事業」は、予算額に到達したため7月で申請受付を終了していましたが、9月議会において予算の増額(10件分)を行いましたので、10月17日(月)から申請受付を再開します。

なお、今回の受付についても、予算額に到達次第終了します。

#### ■補助対象者

・自らが居住する市内の住宅にシステムを設置する人  
・自らが居住するために市内のシステム付き新築住宅を購入する人

#### ■補助金額

出力1kWあたり3万円(上限12万円まで)

#### ■申請方法

申請書と申請に必要な書類を添付して環境生活課まで提出してください。(※先着順)

申請書は市ホームページからダウンロードするか、環境生活課までお越しください。

#### ■その他

補助金の交付を受けた人には、売電量および買電量のデータの提供などのご協力をお願いします。

#### 【注意事項】

※申請は、太陽光発電システム設置工事着手前に行ってください。工事開始後の申請では補助金が交付できませんのでご注意ください。

※市税の滞納がある人は対象になりません。

## 小水力発電復活への検討開始

～富山地域～

### ■地域の紹介

市の中心地から約15キロほど北に位置する当地域では、平成12年に酒米の生産を開始し、地元酒造会社が生産、販売する「純米吟醸とみやま」の原料として供給しています。また、平成20年には、「梅酒」の原料として、地区で栽培された米と梅の供給も始め、これを機に地区外住民との交流を深めながら「梅の里づくり」に取り組んでいます。

### ■地域の声

(大用土地改良区理事長 伊勢脇精蔵さん)

当地区には、大正時代に農業用水を利用した水力発電所があり、地区の製材所や各家庭で利用されていました。水路は、片魚から大用までの田んぼに昔から利用されていたものです。

この歴史のある貴重な水路を活用して、再び小水力発電ができたら小学校や保育所に電気を供給でき、未来を担う子供たちが郷土を愛し、誇りに思ってくれるのではないかと、そして、富山に来てくれる人も増え、地域の活性化にもつながるのではないかと考えるようになりました。

そして当地区での小水力発電の可能性について、高知県の「小水力発電市町村支援事業」により9月9日、現地調査を行いました。

今後、この調査結果を基に実現の可能性について、地区や関係機関と共に調査、検討していきます。



小水力発電を「地域活性化の起爆剤に」と意気込む伊勢脇さん

## みんなで止めよう温暖化

### 子どものマイバッグ宣言

子どものマイバッグ宣言は、子どもの頃からマイバッグを利用する習慣をつけてもらい、地球環境を守る意識を高めてもらおうと始めた取り組みです。

初となる今年度は、45チーム129人が参加。夏休みの約1ヶ月間、マイバッグを使つての買い物に取り組みました。

そして8月29日(月)には、レジ袋を断つた割合がチームの平均で80%以上となった36チーム、101人が表彰されました。

取り組み終了後に行つたアンケート(選択式)では、「ごみを出さないように気を付けた(69人)」、「他にも環境にいいことに取り組んだ(38人)」となつており、相乗効果も表れています。

この取り組みや意識が、未来を担う子どもたち自身にもっともっとと広がることを願っています。



表彰式

(これからもマイバッグを利用します)

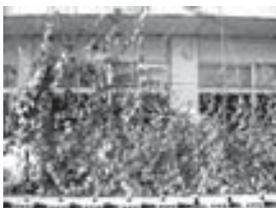
### グリーンカーテン

グリーンカーテンとは、植物を建築物の外側に生育させることにより、建築物の温度上昇抑制を図る省エネルギー手法です。

四十市では、次の施設でグリーンカーテン事業に取り組んでいます。

(本年度実施場所)

- 保育所(下田、竹島、東山、蔵岡、大用、具同、八束)
- 小学校(下田、東山、蔵岡、利岡、東中筋、中村南)
- 中学校(中筋)



東中筋小学校

### 【問い合わせ先】

(本庁) 環境生活課 環境係 ☎(34)6126

平成23年9月市議会定例会

# 市長施政方針

(要旨)

## ■地震津波対策

7月9日、10日に、私と防災対策係長が東日本震災被災地、宮城県と岩手県を視察。本市の場合、四万十川河口域、下流域の津波対策が特に重要であることを強く認識した。

### (1) 津波避難路・避難場所対策

津波避難路の追加整備として、新規3路線と既存避難路の修繕(手すり、舗装、照明など)を計画。坂本地区では住民が高規格道路内の施設へ避難できるように、国土交通省中村河川国道事務所に要望をしている。

海抜高度調査及び表示板設置は指定避難路・避難場所等を対象に100ヶ所を実施。指定避難場所や高台への避難誘導標識案内板も沿岸部に重点的に設置する。県幡多土木事務所には下田地区土佐西南大規模公園内の海抜高度表示と津波避難に関する啓発看板の設置、「とまろっこ」内の多目的棟やキャビンを災害時に市の避難場所として利用するための協定の締結をお願いしており、また国土交通省には河川堤防の河川距離標識に海抜高度表示板を設置するよう要望している。また、下田、八束地区など21地区において、津波避難計画の策定や、自主防災会(未組織10地区)の組織

率100%を目指すために、自主防災組織設立支援員(1名)の配置を行う。



津波避難訓練(9月4日、下田地区)

### (2) 情報連絡手段の多重化対策

災害時等における情報伝達手段の一つとして、8月15日より、津波警報や避難勧告、避難指示等の緊急速報を流すことができる防災情報メールのサービスを開始。市内のNTTドコモの携帯電話利用者に対し、一斉に災害や避難情報をメールで配信する「エリアメール」というもの。受信料や月額使用料は無料。今後他社でも同様のサービスが始まった場合には追加導入を検討する。災害時の電話回線が不通になることへの対応として、衛星携帯電話の購入や、四万十市お知らせメール事業(現在登録者222

名)の活用、他、消防サイレンの空白地帯の解消手立てとして、学校IP電話通信と地区有線放送の機能を活用した地区有線放送活用消防サイレンを下田地区(竹島、井沢、井沢団地)、八束地区(間崎、深木、山路)で導入する。

### (3) 避難訓練

9月4日、県下一斉の高知県総合防災訓練には、下田、八束地区では住民、自主防災会、消防団、保育所、小・中学校、その他関係機関から約2千人が参加し、本番さながらの津波避難訓練を実施。避難経路や避難場所の確認など、津波への日頃からの備えの必要性を改めて認識することができた。アンケートの結果等も分析し、今後の対策に活かしていく。

財団法人日本消防協会が所管する少年消防クラブ活性化推進会議から下田少年消防クラブ(代表・下田消防分団長、クラブ員28名)が、仲間づくりを通じて、共助の心を深め合い、防災訓練の重要性を認識し、地域の防災活動に積極的に参加している「モデル少年消防クラブ」に選定された。将来の地域防災を担う人材の育成につながることに期待。

(4) 友好都市サミット災害時相互応援協定

7月8日、北海道別海町で開催された友好都市サミットにおいて災害時相互応援協定を締結。大阪府枚方市、沖縄県名護市、北海道別海町、及び本市の4市町による、沖縄から北海道にまたがる全国的にもまれに見る広域での連携であ

り、同時に災害を受ける可能性は極めて低く、大規模災害が起こった際には互いに応援、助け合うことが可能となる。四国西南サミット(7市5町1村)での災害時相互応援協定締結に続き、大変心強い協定であると考えている。

## ■ふるさと暮らし支援事業

四万十市快適環境整備事業費補助金制度を見直した。南海地震対策を加速させるため、防災関連整備に津波避難路整備を追加し、また昨年度から実施している地域づくり支援による地区への補助について、メニューに追加するとともに、対象も支援地区から市内全域に拡大。名称も「四万十市ふるさと暮らし支援事業費補助金」に変更した。

## ■農業振興

市の農業研修施設四万十農園あぐりつこから2人が研修終了し、8月から新たに農業に就いた。新規就農者を支援し、スムーズに就農できる体制を構築するため、幡多農業振興センターやJA等の関係機関と連携して新規就農者等支援チームも立ち上げた。また、新たに四万十市集落営農組織連絡協議会も設立した。

## ■林業振興

8月24日、四万十市、四万十町、中土佐町、三原村で生産されるヒノキを、「四万十ヒノキ」としてブランド化を図ること

を目的とした、四万十ヒノキブランド化推進協議会を立ち上げた。4市町村と関係する森林組合、高知県森林組合連合会で構成し、四万十ヒノキのブランド化に向けて官民一体となって取り組む。

### ■観光振興

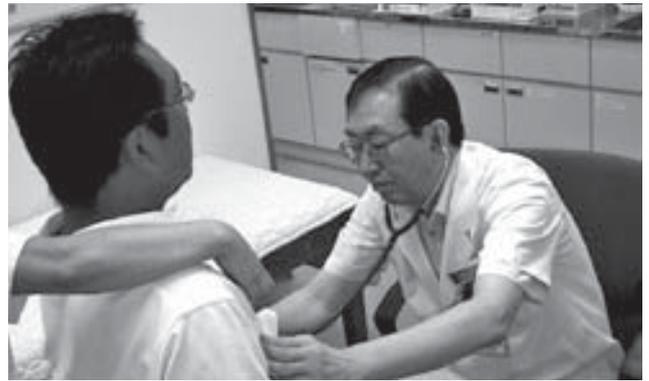
今後、中村料理飲食店組合、市旅館組合、商振連、商工会議所、観光協会などと連携し、宿泊客に市内飲食店でのおもてなしを行う事業や、各地域に眠っている資源の掘り起こしを行いながら、宿泊を伴う商品を開発し、通年型・滞在型の観光の充実に努めていく。

### ■雇用対策

緊急雇用創出臨時特例基金事業は今年度43事業、事業費2億4,410万円、新規雇用の失業者の件数1億6,281万円で175名を雇用。ふるさと雇用再生特別基金事業は14事業、事業費1億4,238万円、同新規雇用件数8,214万円で30名を雇用。今議会にも、緊急雇用9事業を追加提案している。

### ■市民病院

北海道北見市で現在勤務中の高知県出身の内科医師に市民病院勤務をお願いしていたところ、10月に着任することになった。この医師は長年北海道の地域医療に携わり、生活習慣病の予防医学にも精通。市民病院は、生活習慣病の予防から治療までの診療体制の充実を目指しているので、大



市民病院での診療(樋口佑次院長)

きな力になる。市の保健予防体制の充実に貢献してもらえると期待。これでも、内科、外科、整形外科、脳外科ともに、複数勤務医師体制になった。内科は、ほかに非常勤医師10名から応援をもらっている。

病院の経営改善は、医療専門のコンサルタントから助言や提言等を受け、増収策として、①病床利用率の向上、②適正な診療報酬の確保、③医療スタッフの生産性向上、コスト削減策として、①材料費の抑制、②委託費の縮減などに取り組んでおり、着実に成果も出てきている。今年度の収支状況は、現時点では計画どおり推移。病院経営の安定化のためには、幡多けんみん病院や回復・維持期医療を担う地域医療機関、介護施設との連

携による病態に応じた患者の紹介等により、病床稼働率を一層向上させることなどが課題。

市民病院は急性期医療を担う病院として、幡多の地域医療を守るために重要な役割を果たしていることから、今回、補正予算案で一般会計からの経営支援を改めてお願いしている。

### ■学校教育施設の整備

中村小学校の改築事業は平成24年10月末まで。主要部分は、同年8月を目処に完成させ、2学期から開始出来る予定。川崎小学校校舎増築・大規模改造工事は、仮設校舎への引越しは今年10月初旬に行う予定。具同小学校校舎の耐震化は、主体となる工事は全て終了。

これら3つの工事は、地元による受注機会確保を図る観点から、市内業者による入札を行い、いずれの工事も、市内業者または市内業者による特定建設工事共同企業体が落札した。

### ■少子化対策

今年が初年度となる出会いのきつかけ応援事業は、結婚を考えている独身男女に出会いの場を提供することで、少しでも少子化に歯止めをかけることを目的に、「すてきな出会いオータムパーティーin四万十」と銘打って11月20日に開催する。

### ■四万十川ウルトラマラソン

今年度初めての試みとして、大会テーマソングを全国公募。県内外から17曲の応募があり、グランプリ曲など上位3曲を各会場で流す。

### ■庁舎環境整備

庁舎玄関ホールは、「地域のパートナー」にふさわしく、市民の皆さんの安らぎと憩いの場となるよう、四万十川流域の豊かな自然をイメージした素材を取り入れ、高知県木の香るまちづくり推進事業費補助金、ふるさと応援基金等を活用し、四万十ヒノキを装飾材に使った内装にする。また、小京都をイメージした和風の屋根付きの庁舎にあわせて、このほど京都府在住の四万十市ふるさと応援団員から寄贈を受けた、京都鴨川の上流でとれた貴船石の庭石を玄関前に、石灯籠を掲示板横に設置したが、市の木である柳も駐車場脇にシンボリックに一部植栽するなど、外構の環境整備も行う。

### ■任意団体の事務を担当する場合の事務及び会計取扱要領の改正

主な内容は、会計事務、通帳・印鑑の保管について、これまで課内職員の2者で行っていたものを、原則3者管理とすることや、年1回の所属長による会計処理状況の確認とその報告義務を規定し、会計処理についてのチェックの実効性が確保されるようにしたこと。今後はこれの運用の徹底を図り、事務処理の適正化に努める。

## ま ち の 話 題

## 夏の四万十川を

## 手作りいかだで川下り

8/20 (土)

8月20日(土)、「夏じゃけんええがよ四万十」が開催されました。

このイベントは、西土佐4日クラブが主催となり、市内外からの参加者と一緒にいかだを作り、四万十川を川下りするという夏の恒例行事です。

今年は3艇のいかだを参加者みんなで作りました。参加者は初めてのいかだ作りに悪戦苦闘していましたが、クラブ員の手ほどきもあり、無事完成しました。3艇とも、個性のある仕上がりととなりました。人が乗ったら浸水するいかだもありましたが、なんとか出発!!

当日は四万十川の水量が減っており、流れのない箇所ではいかだが進まない時もありましたが、出発地点の網代休憩所下の川原からゴールの四万十楽舎までの4時間の道のりを、無事ゴールする事ができました。

ゴール後、参加者は疲労感でいっぱいでしたが、思い思いに四万十川の夏の魅力を満喫し、達成感あふれる夏の思い出となりました。

いかだ下り終了後は、交流会を行い4日クラブ員と参加者の交流を深めることができました。



## 四万十川チャプチャプ体験

## 〜保育園児の環境学習〜

8/22 (月)

8月22日(月)、目黒川(西土佐津野川)で、津野川保育所、川崎保育所、本村保育所の年長園児を対象とした環境学習「四万十川チャプチャプ体験」(主催:四万十の日実行委員会)を行いました。

この体験は保育園児に川に興味を持ってもらい、楽しみながら川の生き物と触れ合うとともに、食すことにより自然の恵みの大切さに気付いてもらうということを目的としています。

「四万十川をキレイに」というテーマの紙芝居を披露した後、四万十川で捕えた本物のウナギ、テナガエビ、ツガニ、オイカワなどのつかみ捕りに挑戦しました。「つるつるする!」、「こわい!」と悪戦苦闘しながらも、アドバイスを受けると、器用につかんでいました。

その後、ライフジャケットを着用し、実際の川に慣れ親しんだあと、お昼ごはんには鮎飯、テナガエビのかき揚げ、アオサノリの味噌汁と、「四万十川の幸」を味わいました。



川遊び、楽しい〜



川の生き物たちにびっくり!

## ふるさとインターンシップ in 大宮

高知市のNPO法人「人と地域の研究所」が主催する「ふるさとインターンシップ」で、県内外の大学生5名が9月4日から16日まで西土佐大宮に滞在し、集落調査と農業体験を行いました。



学生たちは株式会社大宮産業に受け入れてもらい、打ち合わせや地域の話聞いたあと、集落調査(3名)と農業体験(2名)の活動を行いました。

インターンシップは、学生にとって貴重な現地学習の場となっています。自分の研究テーマや興味があること、今後の終業に関連した活動を行えることから取り組む姿勢も真剣です。

14日にはインターンシップの報告会が開催され、学生達は大宮地域で取り組んだことや感想を発表しました。学生の貴重な実習の場としてだけでなく、地域にとっても学生の調査結果により集落の現状が把握できたこと、また学生の視点からみた集落の良さ、課題等の発掘にも繋がり、今後の地域活性化にも活かされていくでしょう。

## 中村柔道スポーツ少年団 優良団体表彰を受賞

7/31(日)

武道中央統轄団体の統一組織として昭和52年に設立された日本武道協議会では、少年少女武道の普及・発展に顕著な功績をあげた団体を少年少女武道優良団体として表彰しています。

今年度は柔道、空手など9武道から28団体が選ばれ、四万十市からは中村柔道スポーツ少年団が優良団体表彰を受賞し、7月31日に全日本少年少女武道練成大会開会式(会場 日本武道館)にて、日本武道協議会松永光会長より授与されました。

中村柔道スポーツ少年団は、昭和45年高知県柔道協会中村支部内に結成以来、少年少女の指導育成に努めており、今年度の受賞は高知県柔道協会から同賞に推薦されたことによるものです。



## 愛犬のフン害防止 キャンペーン

9/5(月)  
9/7(水)  
9/9(金)

今年も9月5日(月)、7日(水)、9日(金)の早朝に愛犬のフン害防止キャンペーンの1環として、犬のフンおよびごみ拾いが行われました。

この活動は中村地区区長会(会長・岡山静夫氏)および具同地区区長会(会長・福永吉盛氏)を中心として後川右岸および四万十川両岸のお祭り広場にて行われ、協力団体と併せて延べ150人以上の方々に参加いただきました。



この活動は平成10年ごろから続けられているもので、当初と比べると犬のフンの放置については減少傾向にあります。ごみを合わせて3日間で約90kgも集まり、これからも継続した美化活動の必要性を感じました。区長会をはじめ協力団体の方々には大変お世話になりました。ありがとうございます。



【問い合わせ先】

(市)環境生活課 市民生活係  
☎(35) 4147

## 兵庫県いなみ野学園で市長講演

9月2日(金)、兵庫県加古川市にある兵庫県いなみ野学園(県立高齢者大学)において、「四万十の自然・歴史・文化」と題した講演を行いました。

いなみ野学園の学生には多くのふるさと応援団員がおり、その方たちの働きかけがきっかけとなり、講演を依頼されることになったのです。

当日は、台風12号接近の影響により、天候があまりよくありませんでしたが、講堂は350人以上の学生で満席。

90分の講義の前半では、四万十川の特長や成り立ちなどを説明し、平成21年2月に選定された国の重要な文化的景観について、沈下橋など四万十川流域の美しい写真を使いながら紹介しました。

後半では、「清流に歴史と文化を映すまち」として四万十市の紹介をしました。市の概要説明や観光情報のほか、過去の南海地震被害やこれからの防災対策なども紹介し、最後には「四万十市ふるさと応援団」への入団呼びかけを行いました。

受講した学生の皆さんからは、機会があればぜひ行ってみたいという声が多く聞かれ、多くの方が興味を持った様子でした。



# 「四万十うまいちやフェスタ」参加者募集

「四万十うまいちやフェスタ」は、四万十の食を通じた地域おこしを目的として開催するもので、地域の伝統料理や定番メニューの掘り起こし、また独自のアイデアによる新しいメニューの開発等につなげ、市民をはじめ観光客への定着・浸透による地域経済の活性化をめざしています。

昨年度は「なかむら名物B級グルメ大会」として開催し、開会前から多くの列ができるほどの盛況ぶりでしたが、今年度は一般からの参加も含め出展者数(前大会9店舗→今回17店舗「予定」)や募集人数も大幅に増やしています。

中村料理飲食店組合や地元料理研究グループの方々提供の自慢の逸品をぜひ試食してください。



前大会の様様：会場内は大盛況。  
今大会は天神橋アーケード内で開催します。

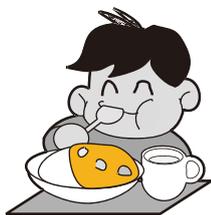
- 日 時 10月22日(土)12時30分～14時45分(受付開始:11時30分)
- 場 所 中村天神橋アーケード内
- 募集定員 先着700人(※中学生以上)
- ※定員になり次第締切とさせていただきます。
- 小学生以下は同伴の人と一緒に試食してください。

● 参加料 無料

※試食会に参加する人には、受付で食券(1人につき4店舗分・一食分に相当)、投票券、アンケート用紙を配付します。

投票券とアンケートは必ずご記入ください。

【問い合わせ先】(市)商工課 ☎(34)1126



# 天神橋商店街 チャレンジショップ出店者募集

天神橋商店街では、空き店舗で一定期間お店を開業して経営のノウハウ等を習得してもらう「チャレンジショップ」の出店者を募集しています。

- チャレンジショップの名称 「チャレンジショップTJB」
- 店舗の所在地 四万十市中村天神橋54
- 募集店舗数 3店舗程度
- 店舗面積 (募集店舗数に達すれば、お断りする場合があります)  
1店舗面あたり6～7坪程度
- 応募資格
  - ① 卒業後、独立して天神橋商店街に新規開業する意欲のある人
  - ② 新規開業となる人、または現在の業種・業態の転換を図ろうと考えている人
  - ③ 出店前および出店期間中の講習会や運営会議などに参加できる人
  - ④ 原則として小売業を行う人
- 営業時間 10時～19時(定休日:水曜日)
- 開店予定日 平成24年3月1日(木)
- 契約期間 6ヶ月間を契約期間とし再選考の上、更新します。  
※原則として最長1年間を予定。
- 費用負担 店舗使用料:月額8千円～1万3千円程度  
(管理費、水道光熱費、共益費を含む)  
組合費:月額2千円
- 預り保証金 契約時に1ヶ月の店舗使用料を預り保証金としてもらいます。
- 応募締切 12月22日(水)
- 選考方法 出店者の選考は書類審査の上、面接によって行います。

【問い合わせ先】 天神橋商店街振興組合(担当:田中、深瀬)

☎(35)2019

## 二つの投稿

市長 田中 全

このほど二つの同窓会誌に投稿をしましたので、掲載いたします。

### ふるさと応援団にご入団ください

私は、昨年11月、中村高校創立110周年記念式典に招かれ、在校生に対して、次のような激励の言葉を贈りました。君たちは大変素晴らしい学校に学んでいる。なによりも、中村高校という名前が素晴らしい。また、歴史が古く、たくさん先輩がいる。ぜひ、これからも「中村」の名前を守り、新しい歴史をつくってほしいと。

中村市はなくなりましたが、中村は残っています。

ふるさとは遠きにありておもうもの。遠く離れるほどに、ふるさとのことが気になり、いとおいしい。私自身、3年前、大阪から中村に戻って来ました。

熱い想いを寄せあって、ふるさとを応援してほしい。みんなで守り、支えてほしい。そんな願いから、昨年8月、四万十市ふるさと応援団の募集を始めました。

1年たつて団員は約600人。さすがが関西。半分は関西在住者です。四万十川

水泳マラソン、ウルトラマラソン出場者などの四万十ファン、四万十大好き人間もたくさん入ってくれています。

会費は無料。名前を登録していただくだけで、毎月、ふるさとの最新ニュースをお届けします。ふるさとへのご意見、ご提言などもドンドンお寄せ下さい。

申込書に名前を書いてFAXしていただくか、四万十市ホームページからでも、簡単にアクセス、登録ができます。なるべく、メールアドレスの登録をお願いしています。

本年11月には、関西の応援団員同士の交流会を、大阪市内で開催することを計画しています。団員にはご案内をします。

ぜひ、多くのおみなさんが四万十市ふるさと応援団にご入団くださいますようお願いをいたします。

ともに築こうではありませんか、ふるさととのネットワークを。

（中村高校同窓会大阪支部「四万十川」43号、9月発行）

### 中村は中村

高校入学直後の現代国語の授業。私の奇妙な幡多弁がおかしかったのか、先生も加わった大爆笑に晒された。

八束中学は中村市のはずれ。中村が「おまち」であり、子供のころ中村に行くのがどんなに楽しかったことか。

高知は小学校の修学旅行で行っただけの別世界。少年の心はいたく傷ついたが、その傷の深さは幡多と土佐、中村と

高知の違いをこころに刻みこんだ深さにつながる。

高校生活は養正寮での禁欲の3年間がすべて。高2の時、寮のクリスマスパーティーに女の子を呼ぶことになり、真っ赤な顔でクラスメイトにお願したことが、暗いキャンパスに淡い色を落としていくくらいである。

大学で東京に出て、そのまま系統金融の仕事につき、九州から北海道まで全国を回った。

遠く離れるほどに、自分の血がどうしようもなく高知県、幡多、中村につながっていることを意識させられる。

ふるさとのことが気にかかり、同類を求めて、同窓会支部の集まりや県人会には結構足を運んだ。

関西では支部の役員をし、養正寮の集まりを呼びかけたりした。

そんな最中、合併で中村市がなくなつた。自分のルーツを消されたような、いようのない無念とむなしさ。

3年前、自分に折り合いをつけるため、仕事に区切りをつけ中村に帰ってきた。私にとって、あこがれの大都会は、東京、大阪ではない。高知でもない。それは中村である。

中村市は消えても中村は残っている。小京都中村の歴史は高知よりも古い。

中村がその輝きを取り戻し、もう一度「おまち」と呼ばれるよう、もっとこだわっていききたい。

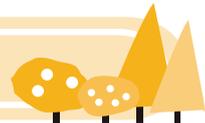
（高知学芸高校同窓会「BOX学芸」19号、8月発行）

## 日誌 8月16日～9月15日

- 8月17日 枚方市との友好推進協議会総会
- 19日 廃棄物減量等推進審議会諮問
- 21日 高校生議会
- 22日 満州分村江川崎開拓団慰霊祭
- 23日 四国横断自動車道建設促進期成会総会(黒潮町)
- 24日 高知大学医学部幡多医療道場
- 25日 農業委員全員研修会
- 26日 下田少年消防クラブ研修会
- 27日 四万十なごみネットワーク要望受
- 28日 四万十ヒノキランド化協議会設立総会
- 29日 県産業振興計画幡多地域会議
- 30日 市議会教育民生委員会
- 31日 川上健彦氏叙勲受賞祝賀会
- 31日 しまんと納涼花火大会
- 31日 日本将棋連盟夏季強化合宿挨拶
- 31日 高知西南地域公共交通協議会総会
- 31日 くらしお鉄道中村・宿毛線運営協議会
- 31日 RKC高知放送要望(高知市)
- 31日 くらしお鉄道取締役会(同)
- 31日 秋水刑死百周年記念事業実行委員会
- 31日 高南・幡多漁業秩序を守る会総会
- 31日 金婚夫婦祝式典
- 31日 いなみ野学園講演会(兵庫県加古川市)
- 31日 京町商店街納涼祭
- 31日 シネマ四万十の会
- 31日 高知県総合防災訓練
- 31日 台風12号災害対策本部会議
- 31日 協働の森パートナーズ協定式(高知市)
- 31日 自衛隊とのウルトラマラソン協力調印式(香南市)
- 31日 退職消防団員市長表彰式
- 31日 中村女性団体連絡協議会懇談会
- 31日 9月議会定例会(28日)
- 31日 四国経済団体連合会四国西南講演会
- 31日 救急医療連絡協議会
- 31日 幸徳秋水特別展示開会式
- 31日 四国アイランドリーグ交流戦始球式
- 31日 敬老会



# 市教委だより



中村南小学校

## 歌に踊りに 笑顔いきいき 南っ子祭り

7月9日(土)



リズムに乗った元気な歌声

そして、PTAや外部の人々の協力をも称えるフィナーレの創立30周年記念花火が、子どもたちの夢をのせるかのように美しく鮮やかに夜空を飾りました。

7月9日(土)の夜、夏の暑い陽射しの余韻が残るなか、PTA主催による最大のイベント「南っ子祭り」が開催されました。本校児童、卒業生、保護者、地域の人々が大勢集まり、賑やかにスタート。校区在住の女性有志の艶やかな浴衣姿がリードする「なかむら踊り」や「きよしのズンドコ節」、子どもたちに大人気の「まるまるもりもり」「MOTTAINAI」の全4曲を笑顔いっぱい、エネルギーッシュに踊る子どもたち。カラオケ大会では、学年ごとにリズムに乗った元気な歌声が響き、趣向を凝らした振付、演出にフラッシュの嵐。

PTA各部の出店も子どもたちの踊りや歌に負けていません。5月からの準備の甲斐があり、かき氷、焼きそば、イカ焼き、ポップコーン、くじ引きなど全て好評・完売し、満足そうな笑顔に包まれました。



艶やかな浴衣姿と子供たちの共

後川中学校

## 夏休みの交流活動

今年度の後川中学校では、学力向上において「授業改善の見直し」と「基礎学力定着」の取り組み、体験活動では「交流」を中心に取り組んでいます。

今回は、この夏休み期間中に行った4日間の交流活動(授業として)の内容を紹介いたします。

一つ目は、「保育所」との交流です。ここでは、幼い保育園児との活動を通して、相手を考えて行動するなど、支援する側の体験を行いました。

二つ目は、「親」との交流です。愛校作業で親(大人)の指導に従う体験を行い、その後のパーベキューでは、準備を自分たちで行うなどの主催者の立場を体験しました。

三つ目は、「地域」との交流です。校区の「佐田の沈下橋ライトアップイベント」にボランティアとして参加し、地域の人々と共に作業を行い、地域への貢献を体験しました。

四つ目は、「高校」への交流です。3年生全員で幡多農業高校のオープンスクールに参加し、高校生や他校の中学生との交流を通して、将来の進路への意識をより確実なものとしめました。その他にも、年間では様々な活動を行い、校訓である、「自尊」「共生」「創造」を学んでいます。



愛校作業



沈下橋のろうそくに点火

西土佐中学校

## カヌー体験

8月26日(金)

西土佐中学校3年生が、四万十川でカヌー体験をしました。

当初予定されていた8月上旬の実施が増水のため延期となり迎えた26日当日。午前中は雷注意報があるなどして実施が危ぶまれましたが、幸い午後からは絶好のカヌー日和となり、西土佐宮地から岩間沈下橋までの8キロを参加者全員で下ることができました。

普段は車に乗って一瞬に通り過ぎてしまふ西土佐の往来も、川面から眺めると全く違った景色で、聴こえてくる川のせせらぎや鳥のさえずり、蟬の声などがとても間近に感じられます。

カヌーの貸出に始まって、インストラクターやカヌーの運搬など、地域や保護者の温かい支えがあつてこそ成り立っている行事です。中学3年生にとっては最後のカヌー体験。そうした周りの支えに感謝しながら、美しい自然を、過ぎゆく夏を満喫した1日でした。



川面の景色に感動!

# 市教委だより

(市)教育委員会  
西土佐事務所

☎(34)1136

FAX(34)4271

E-mail: school@city.shimanto.lg.jp

☎(52)1110

FAX(52)1446

E-mail: n-school@city.shimanto.lg.jp

ご質問・ご意見をお寄せください



# がんばってます 市民病院 です

☎(34)2126

## 新任医師紹介



内科部長

やの しょうき  
矢野 昭起

はじめまして、10月から内科医師として働かせてもらいます矢野です。

出身は四万十川と並ぶ四国の大河、吉野川中流域の盆地(嶺北地方)の土佐町(早明浦ダムのある所)です。大学は北海道の札幌医科大学です。

私の専門は「生活習慣病の治療と予防」ですが、お年寄りの色々な病気も診ます。病気をしても軽症のうちに手当てをすれば、また元気となり、仕事ができるようになります。

海と山の恵みが豊かな四万十市では、高齢化社会を恐れることはありません。心豊かな暮らしができる郷土を創り上げましょう。

### 【主な履歴】

昭和20年 6月 高知県土佐郡土佐町生まれ  
昭和39年 3月 高知県立嶺北高等学校卒業  
昭和41年 4月 札幌医科大学医学部入学  
昭和52年 6月 米国留学(フロリダ州 ライフサイエンス研究所研究員)  
昭和54年 4月 北海道大学医学部癌研究所ウイルス部門研究員  
昭和58年10月 高知医科大学第3内科助手  
平成 3年 4月 北海道立衛生研究所疫学部主任研究員  
平成14年 4月 同所健康科学部 部長  
平成17年 4月 北海道空知保健福祉事務所 北海道岩見沢保健所 医療参事  
平成19年10月 市立根室病院 一般内科部長  
平成23年 4月 北見赤十字病院 第二健診部長



(所属学会)日本公衆衛生学会、人間ドック学会、日本老年病学会、日本高血圧学会、日本宇宙生物科学会、日本ウイルス学会

		月		火		水		木		金	
内科	午前	初診	矢野昭起	初診	矢野昭起	初診	樋口佑次 (紹介患者のみ)	初診	竹田修司 (第1週休診) (禁煙外来を含む)	再診	樋口佑次
		再診	樋口佑次	再診	樋口佑次	再診	矢野昭起	初診	矢野昭起	再診	竹田修司
	午後	再診	樋口佑次	再診	鷲山憲治			再診	樋口佑次	再診	石井泰則
				再診	鷲山憲治 飛梅 亮 第2: 国立高知 第4: 病院医師	休診		再診	樋口佑次	再診	第1 第3 第5 高橋敏也
外科	午前		宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介		石井泰則		宇都宮俊介
整形外科	午前		河内 通		坪屋英志		河内 通		坪屋英志		河内 通
脳神経外科	午前		伴 昌幸 (川田祥子)		川田祥子 (伴 昌幸)		伴 昌幸 (川田祥子)		川田祥子 (伴 昌幸)		伴 昌幸 (川田祥子)
	午後	急患のみ									
泌尿器科		休診									

医師診療担当日  
10月1日から  
● 受診時間: 9時~11時



1年に1度は健診を  
～健康は自分で～

# 保健カレンダー 10



健診  
教室・学習会  
相談  
献血  
動物関係

月 日	事業名	該当地区	時間	場所
10月16日(日)	妊婦教室		13:30～15:30	市役所 3階 会議室
10月17日(月)	胃がん検診 定例健康相談	蕨岡	8:00～11:00 9:00～11:00	蕨岡生活改善センター 西土佐分署横
10月18日(火)	胃がん検診 妊婦教室		7:30～8:30 13:30～15:30	藤ノ川出荷所 市役所 3階 会議室
10月19日(水)	胃がん検診 健康の集い(食事会セット) 献血 乳児健診		7:30～8:30 11:00～ 12:30～17:00 12:50～13:30	西土佐保健センター 下家地集会所 物産館サンリバー四万十 市役所 3階 会議室
10月20日(木)	献血 特定健診結果説明会 特定健診結果説明会 健康の集い	富山 富山	9:00～11:30 12:30～17:00 10:00集合 13:30集合 13:30～	サニーマート四万十店 片魚ふれあいの里 常六集会所 奥屋内下集会所
10月21日(金)	献血 1歳9ヵ月児健診		9:00～12:30 12:50～13:30	幡多総合庁舎 市役所 3階 会議室
10月24日(月)	特定健診結果説明会 特定健診結果説明会 ポリオ	富山 蕨岡	10:00集合 13:30集合 14:00～14:40	富山地区集会所 JA高知はた中村東部出張所 市民病院
10月25日(火)	ぴよっこクラブ(親子の集い) ポリオ		9:30～11:30 14:00～14:40	西土佐保健センター 市民病院
10月26日(水)	特定健診(生活習慣病健診) ママ&チルドレン ポリオ 出張料理教室	具同	9:30～10:30 13:30～14:30 10:00～11:30 14:00～14:40 11:00～	自由ヶ丘老人憩いの家 具同体育センター 市民病院 長生集会所
10月27日(木)	特定健診(生活習慣病健診) 乳児・1歳6ヵ月児・3歳児健診 ポリオ	具同	9:30～10:30 13:30～14:30 受付 13:30～ 14:00～14:40	具同体育センター 西土佐保健センター 市役所 3階 会議室
10月28日(金)	特定健診(生活習慣病健診) ポリオ	具同	9:30～10:30 13:30～14:30 14:00～14:40	具同体育センター 市民病院
11月1日(火)	大腸がん検診容器配付 健康相談		9:00～11:30 13:30～15:00	中筋、東中筋、具同地区 市役所 1階 相談室
11月2日(水)	子宮がん検診 子宮がん検診 乳児健診		9:00～9:30 10:15～10:45 12:50～13:30	口屋内出張診療所 奥屋内へき地出張診療所 市役所 3階 会議室
11月7日(月)	胸部レントゲン(肺がん検診) 定例健康相談		個別通知 9:00～11:00	対象:中村全地区の未受診者 西土佐分署横
11月8日(火)	大腸がん検診容器配付 医師による子育て相談【要予約】		9:00～11:00 9:00～12:00 13:00～17:00	中村街南部、八東地区 市役所 保健介護課
11月9日(水)	胸部レントゲン(肺がん検診) 出張健康相談 ママ&チルドレン		個別通知 9:00～11:00 10:00～11:30	対象:中村全地区の未受診者 JA高知はた西土佐支所 具同体育センター
11月10日(木)	乳幼児(赤ちゃん)相談 ママタッチ教室 歯科相談		9:30～11:00 9:30～11:00 9:30～11:00	市役所 3階 会議室 市役所 3階 会議室 市役所 3階 会議室
11月11日(金)	3歳児健診 大腸がん検診容器配付		12:50～13:30 14:30～16:00	市役所 3階 会議室 中村街北部

注1) 特定健診(生活習慣病健診)は、40歳以上の国保加入者で受診券を送付している人および40歳以上の協会けんぽ等加入の被扶養者で市に事前に予約済みの人が対象です。

注2) ポリオ対象者(個人通知します)

1回目…平成23年2月14日～平成23年7月28日生まれの人 2回目…未済者…平成16年4月26日～平成23年2月13日生まれの人

※10月15日までの計画については、広報四万十9月号に掲載しています。

## 高齢者インフルエンザ予防接種

対象者:①65歳以上の人

②60歳以上65歳未満の人で、心臓、じん臓もしくは呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスにより免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級相当)

実施機関:10月1日(土)～12月31日(土)※委託医療機関の休診日を除く

料金:1,000円(生活保護世帯の人は、申し出により無料の証明書を発行します)

回数:期間中に1回のみ 接種場所:県内の委託医療機関

【上記についての問い合わせ先】 (本庁)保健介護課 ☎(34)1115 (総合支所)保健課 ☎(52)1132

## ”ひきこもり”についての講演会

さまざまな原因で社会参加を回避し、長期にわたる自宅に閉じこもることで、社会的自立に困難をかかえる”ひきこもり”が深刻な社会問題となっております。

市ではこれらの方々に向け、ひきこもりの問題を抱えるご家族の心身の負担を軽減し、本人への望ましい接し方を理解し、支援をするための講演会を開催します。

ひきこもりでお悩みのご家族や関係機関の皆さまのご参加をお待ちしています。

また、保健師による個別相談もお受けしますので、講演会当日に会場のスタッフまで声をおかけください。

**日時** 11月14日(月) 13時～

**場所** 市役所本庁3階303～305号室

**演題** 「ひきこもりケースの支援に必要な体制整備について」

**講師** 近藤直司(山梨県都留児童相談所所長)

△公職▽

日本思春期青年期精神医学会 運営委員

日本児童青年精神医学会 理事

日本精神分析学会 認定精神療法医・認定スーパー

バイザー

### 【問い合わせ先】

(市)保健・医療・福祉連携推進本部

☎(34)1111(内線3310)

## 協会けんぽ加入のご家族の皆さまへ

### 特定健診のお知らせ

## お知らせ

協会けんぽに加入している被扶養者の人も、市が実施している国保加入者を対象とする特定健診の集団健診を受診することができます。受診するには、協会けんぽが発行している「受診券」と「保険証」が必要となりますので、受診券をお持ちでない人は、協会けんぽまでお問い合わせのうえ「受診券」を受け取るようにしてください。

また、集団健診の予約申込は、

(市)保健介護課

☎(34)1115まで、

電話等で事前にご連絡をお願いします。

### 【問い合わせ先】

全国健康保険協会

(協会けんぽ)高知支部

☎088(820)6010

## みんなでチャレンジ！ ふれあい健康ウォーキング

今年度は、「ふるさとまち歩き大会」と「健康ウォークラリー」を合同で、みなさんの健康の維持、向上のため、また、青少年の健全育成のためにふれあい健康ウォーキングとして開催します。子どもからお年寄りまで、歩くことの楽しさをみんなで共有するために、ぜひお気軽にご参加ください。ゴール到着後は軽食を用意しています。

**日時** 11月13日(日) 受付：9時～9時30分

10時出発～13時30分到着(予定)

※雨天中止(当日の天候が不順の場合は、7時30分に決定します。電話で確認してください)

**集合場所** 渡川第2緑地(お祭り広場)

**コース** ①お祭り広場→赤鉄橋→入田→今成→佐田沈下橋→百笑→お祭り広場(約12km)

②お祭り広場→赤鉄橋→入田→赤鉄橋→お祭り広場(約4km)

**対象者** 幡多郡に在住の人(小学2年生以下は保護者が同伴してください)

**参加料** 無料

**受付期間** 10月17日(月)～11月10日(木)

**その他** ・水分補給などは各自で対応願います

・主催者側で障害保険に加入しますが、保険以外の保障はありません。

※この大会は、幡多地区健康づくり推進協議会(事務局：幡多福祉保健所)と連携して、幡多地区で行われる健康ウォーキングラリーの一環として行います。その他の大会は以下のとおりですので、他の市町村の大会にもぜひチャレンジしてみてください。

市町村名	担当課	電話番号	開催日	受付等	集合場所
大月町	保健介護課	0880(73)1365	10月21日(金)	10:00集合	柏島キャンプ場
三原村	住民課	0880(46)2404	10月23日(日)	9:30集合	農業構造改善センター
土佐清水市	健康推進課	0880(82)1121	10月30日(日)	9:30	寿公園
黒潮町	健康福祉課	(43)2116	11月13日(日)	8:30	ふるさと総合センター

・参加申し込みなど詳しいことは、実施する各市町村役場等にお問い合わせください。  
 ・これらの大会へ参加することで、ウォークラリーポイントカードを発行し、参加回数2回以上で記念品を進呈します。

### 【問い合わせ先】

(市)保健介護課

(市)教育委員会 生涯学習課

☎(34)1115  
 ☎(34)7311

## 10月以降の子ども手当について

国の「平成23年度における子ども手当の支給等に関する特別措置法」により、10月から来年3月までの子ども手当の支給金額について、左記のとおりとなりました。

また、今回すでに子ども手当を受給されている人を含め、子ども手当の受給を希望される人全員に認定請求書を提出していただくことになりましたので、手続きをお願いいたします。  
※公務員は、勤務先での手続きとなります。



### 【支給月額】

- 3歳未満 一律 ..... 1万5千円
- 3歳以上小学校終了前(第1子、第2子) ..... 1万円
- (第3子以降) ..... 1万5千円
- 中学生 一律 ..... 1万円

### 【支給予定日】

- 平成24年2月10日 ..... 平成23年10月～平成24年1月分
- 平成24年6月12日 ..... 平成24年2月～3月分

### 【受付期間】

平成23年10月3日(月)～平成24年3月30日(金)  
8時30分～12時、13時～17時15分(土、日、祝日を除く)  
※2月支給に対応するためには、11月30日(水)までに手続きを行うことが必要ですので、早めに認定請求書を提出してください。

### 【持参するもの】

- 請求者の健康保険証(サラリーマン等である場合)
- 請求者名義の口座番号がわかるもの
- 認印



### 【問い合わせ先】

(本) 庁福祉事務所 家庭福祉係  
☎(34)1801  
(総合支所)福祉事務所 西土佐福祉分室(保健課内)  
☎(52)1132

## 10月は「里親月間」です あなたを必要としている子どもたちがいます

親の病気やさまざまな事情によって、家族と生活できない子どもたちがいます。そのような子どもと温かい家族的な雰囲気の中で共に暮らし、健全やかな成長を見守りながら、自立を支援する里親を募集しています。

里親について関心のある人は、幡多児童相談所までお問い合わせください。



### 【問い合わせ先】

幡多児童相談所(渡川1丁目6-21)  
☎(37)3159 FAX(37)3205

## じん臓機能障害者通院費の援助

定期的通院(月8回以上の通院)によって透析療法を受けており、自宅から病院までの距離が片道20kmを超えている人に対し、1ヶ月4千円を支給します。

新たに該当になる人は、申請手続きをしてください。(支給月は4月、10月の年2回です)

### 【申請に必要なもの】

身体障害者手帳、印鑑  
(本) 庁福祉事務所 家庭福祉係  
☎(34)1801

### 【問い合わせ・申請先】

(総合支所)福祉事務所 西土佐福祉分室(保健課内)  
☎(52)1132

## 交通事故被害者の 家庭をサポートします

独立行政法人自動車事故対策機構では、交通事故被害者の家庭に対して育成資金の貸付けや、介護料の支給を行っています。

育成資金の貸付は、自動車事故が原因で保護者を亡くしたり、保護者に重度の後遺障害が残ったため、生活が困窮した家庭の児童(中学生以下)に義務教育修了までの経済的支援を行う制度です。

また、介護料は、自動車事故が原因で重度の後遺障害者となり、介護が必要となった人に支給されます。

### 【育成資金貸付額】

- 一時金 ..... 15万5千円
- 入学支度金 ..... 4万4千円
- 月額 ..... 2万円

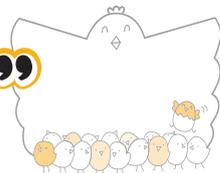
### 【介護料支給月額】

重度後遺障害の程度によって月額3万円から13万円まで

### 【問い合わせ先】

独立行政法人自動車事故対策機構(高知市南ノ丸町5-17)  
高知県トラック会館内)  
☎088(831)1817

# 四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”



## 親子ふれあい活動 1・2・3歳児対象

### ぽっぽでティータイム①②③

ぽっぽのホールでお母さんと一緒にクッキー作りをするよ。生地をこねたり、型抜きをしたり・・・その後は、栄養士さんにおいしく焼いてもらおうね。できあがったら、みんなと一緒にいただきますよ！！

時 10月20日(木)、21日(金) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

※参加を希望する人は、10月14日(金)までに子育て支援センターまでご連絡ください。先着10組ずつまでとさせていただきます。

### お楽しみ遠足・お誕生会

お母さんと一緒に安並公園へ出かけよう。落ち葉やどんぐり拾いなど秋探しもしようね♪ 10月生まれのお友だちのお誕生会も行います。(天気にかかわらずお弁当、あやつ、水筒、敷物を持参してください) ※現地集合、現地解散です。

時 10月28日(金) 10:00～11:30

場 安並公園(雨天の場合は子育て支援センター)

### 親子でクッキング

親子で楽しめる簡単クッキング! 栄養士さんに教えてもらって一緒に作るよ。

時 11月1日(火)、2日(水) 9:30～11:30

場 働く婦人の家

※参加を希望する人は、10月28日(金)までに子育て支援センターまでご連絡ください。先着10組ずつまでとさせていただきます。

### 園庭開放 ※雨天の場合は中止します。

保育所名	月日	時間	駐車場
愛育園	10月18日 火	9:30～10:30	なし
	11月5日 土		
もみじ保育所	10月20日 木	10:00～11:00	なし
あおぎ保育所	10月20日 木	9:30～10:30	数台あり
下田保育所	11月14日 月	10:00～11:00	数台あり
竹島保育所	11月9日 水	9:30～10:30	数台あり
古津賀保育所	10月19日 水	10:00～11:00	数台あり
八束保育所	10月25日 火	9:30～10:30	数台あり
具同保育所	10月20日 木	9:30～10:30	数台あり
	11月8日 火		
東中筋保育所	10月18日 火	9:30～10:30	数台あり
	11月14日 月		



## その他の活動

### ぴよちゃんクラブ①② [おもちゃを作ろう]

たのしく遊べる簡単なおもちゃを作って、お母さんと一緒に遊ぶよ♪

時 ①11月7日(月)、②8日(火) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

### [お誕生会]

10月生まれのぴよちゃんクラブのお友だちをみんなで祝いしようね。

時 10月27日(木) 9:30～11:30

場 子育て支援センター

### 休所のお知らせ

10月25日(火)午前中は、西土佐出張のためお休みさせていただきます。

※初めて参加を希望する人は、準備等の都合がありますので、あらかじめご連絡ください。①など番号のついている活動は、各日程ごとにグループに分かれます。

### 育 児 相 談

相談日/月～金曜日 9:30～11:30、13:00～17:00

子育てについて思っていること、悩んでいること等気軽にご相談ください。電話相談だけでなく、直接来所しての相談にも応じます。

※第3木曜日は、家庭相談員による育児相談を行っています。 9:30～11:30



問い合わせ先



四万十市地域子育て支援センター“ぽっぽ”

右山元町1丁目2-10 ☎(35)3748

## 子育て講演会

日時 11月9日(水) 10時～11時30分

場所 安並スポーツセンター

講師 別所祐之介(やればできる高知支部 支部長)

※「やればできる」はトライフリーを理念として、子ども達に様々な経験を提供している非営利団体です。

内容 ●体を動かす大切さを知ろう ●親子で簡単、運動能力アップ運動 ●遊びを取り入れた運動

※動きやすい服装で参加ください

参加料 無料

【問い合わせ先】保健介護課 ☎(34)1115



# ねんきんだより



## ■国民年金保険料の一部免除が承認された人へ

全額免除以外の場合、残りの一部保険料を納めないと未納期間になります。

	老齢基礎年金の受給資格期間に	老齢基礎年金の計算では	保険料額(月額)
全額免除	算入されます	2分の1で計算されます	納付なし
4分の3免除	4分の1の保険料を納めると受給資格期間に算入されます	8分の5で計算されます	3,760円
半額免除	半額の保険料を納めると受給資格期間に算入されます	8分の6で計算されます	7,510円
4分の1免除	4分の3の保険料を納めると受給資格期間に算入されます	8分の7で計算されます	11,270円

※参考 平成23年度 定額保険料額(月額) 15,020円

一部免除の期間は2年以内に保険料(一部納付分)を納めなければ、未納期間となり、老後に受け取る年金(老齢基礎年金)や、死亡・障害に対する年金(障害基礎年金・遺族基礎年金)を受け取れなくなることがあります。免除承認後、新たに納付書が届くので、必ず納付してください。

なお、10年以内(平成23年4月分は平成33年4月まで)であれば、追納(あとから保険料を納めること)ができるので、年金額を満額に近づけるためにも、余裕ができたときに追納することをおすすめします。ただし、保険料の免除等の承認を受けた期間の翌年度から起算して、3年度目以降に保険料を追納する場合は、当時の保険料に加算額がつきます。

## ■「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が発行されます

国民年金保険料は所得税および住民税の申告において全額が社会保険

料控除の対象となります。(その年の1月1日～12月31日に納付した保険料が該当)

この控除を受けるためには、支払ったことを証明する書類の添付が義務付けられており、平成23年1月1日～9月30日の間に国民年金保険料を納付した人に対し、「社会保険料(国民年金保険料)控除証明書」が10月下旬～11月上旬に日本年金機構から送付されます。

年末調整や確定申告の際には必ずこの証明書(または領収証書)を添付してください。

なお、10月1日～12月31日の間に、今年はじめて国民年金保険料を納付した人には、来年の1月下旬に送付されます。

ご家族の国民年金保険料を納付した場合も、納付した本人の社会保険料控除の申告に加えることができるので、家族あてに送られた控除証明書を添付して申告してください。

## ■年金受給者の皆さんへ

老齢や退職を支給事由とする年金は、雑所得として所得税の課税対象となります。(障害年金・遺族年金は課税されません)

課税対象となる受給者には、毎年11月上旬までに日本年金機構から扶養親族等申告書が送付されるので、12月1日の期限までに必ず提出してください。

この申告により、翌年中に受けられる年金にかかる所得税の源泉徴収税額が決まります。もし提出を忘れると各種控除が受けられず、所得税の源泉徴収税額が多くなる場合がありますので、ご注意ください。

なお、年金以外に収入がある人は確定申告が必要です。

## ●平成24年分「扶養親族等申告書」が送付される人

65歳未満：年金額が108万円以上  
65歳以上：年金額が158万円以上

## 問い合わせ先

日本年金機構 幡多年金事務所

☎(34)1616

(本 庁)市民課 市民係

☎(34)1113

(総合支所)住民課 住民国保係

☎(52)1111

## 入田柳林 一斉清掃実施

9月6日(火)、入田柳林で、幡多農業高等学校、中村西中学校の生徒さんや市内の各企業・団体、応募いただいた市民ボランティアの皆さま、あわせて約300人の方々と一緒に、7月の台風6号の影響で流れ着いた、流木やゴミの清掃を行いました。

入田柳林は、1年を通じて自然を満喫できる、四万十市の大きな財産になると考えており、今後も市民の皆さまと守り育てて行きたいと思えます。

参加いただきました皆さま、ありがとうございました。

### 【問い合わせ先】

(市)観光課 ☎(34)1783



## 四万十市体験型観光受入研究会だより

### 田舎暮らし体験 反省と打ち合わせ会

9月6日(火)、片魚集会所「ふれあいの里」で、毎年修学旅行の田舎暮らし体験を受け入れている東富山地域が集まって、10月2日(日)に予定している、大阪府立阪南高校の田舎暮らし体験受入の事前打ち合わせが行われました。(※)

この日の打ち合わせでは、初めて受け入れを行う家庭もあるため、幡多広域観光協議会事務局長による、受入についての基本的な説明や、DVD視聴も行われました。今回の打ち合わせを通じて、受入に際しては特別に構えることなく、庭の野菜を取ってきたり、いつも食べている料理を一緒に作ったり作ったりするなど、自分たちの日常の生活を体験してもらい、親戚の子供たちを迎えるような気持ちで受け入れることを再確認しました。東富山地域では、田舎暮らし体験を受け入れる前と後とに、打ち合わせや反省会を行いながら、来てよかった、また来たいと思っただけに十分な受け入れになれるよう、がんばっていきます。



兵庫県尼崎市立塚口中学校の民泊体験受入の反省会(8月10日)

### 【問い合わせ先】

四万十市体験型観光受入研究会事務局(観光課)  
☎(34)1783

※生徒75名が四万十市を訪れ、大川筋地域と東富山地域に分かれ、各家庭で田舎暮らし体験を行う予定(9月26日現在)になっています。

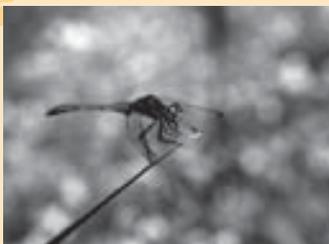
## トンボ公園だより

10月のおすすめトンボは、何といってもマイコアカネ。白っぽいひたい(額)トロンボの場合は口の上を指すを、うなじを白く化粧した京の舞妓に見立てて名付けられた可憐な赤トロンボです。全国的に見ても珍しい種類の一つで、県内では旧中村市を中心とする幡多地方の平野部だけで見られる、まさに小京都のシンボル・トンボといえるでしょう。

そして花のおすすめが「コンペイトウ」とも呼ばれるミゾソバです。10月中旬の約10日間、トンボ池を囲む畦にピンクのじゅうたんを敷き詰めたかのように群れ咲きます。実は、この風景を創り上げるためにトンボ王国のスタツフたちは春からずっと、侵入してくるセイタカアワダチソウなどの帰化植物を目に付き次第、抜き取っているのです。

ミゾソバ群落の中でハネを休めるマイコアカネ、これこそがトンボ王国一押し「秋」です。秋晴れの午後、小京都中村ならではの情景をお楽しみください。

同時に、アキアカネやヒメアカネなど10種ほどの赤トンボや、前半にはツリフネソウやシロバナサクラタテ、後半からはリュウノウギクやツワブキなどの花も楽しむことができます。



マイコアカネ



ミゾソバ

問 (社)トンボと自然を考える会

☎(37)4111

## 第7回 四万十市文化祭（10月～11月前半）

行事名	開催日	時間	会場
エレクトーンステージ2011 ジョイフルライブin四万十	10月16日(日)	開場12:30 開演13:00	文化センター ホール
波多美術協会展	10月21日(金)～25日(火)	9:00～17:00	中央公民館 展示ホール
第17回剣城流中村剣舞愛好会 剣詩舞道大会	10月22日(土)	開場12:30 開演13:30	文化センター ホール
合唱団むぎ発表会	10月22日(土)	開場13:00 開演13:30	中央公民館 大ホール
カラオケ喫茶「蓄音機」5周年記念 カラオケ歌謡ショー	10月23日(日)	開場17:00 開演18:00	文化センター ホール
親筆会書作品展	10月28日(金)～30日(日)	9:00～17:00	中央公民館 展示ホール
社交ダンスCR会 発表会・ダンスパーティー	10月29日(土)	12:00～17:00	中央公民館 大会議室・研修室
第9回 定期演奏会 ～リアルピアニストによる～	10月29日(土)	開場12:30 開演13:00	文化センター ホール
大正琴合同発表会 「やすらぎコンサート」	10月30日(日)	開場12:30 開演13:00	中央公民館 展示ホール
第7回 四万十市文化祭参加菊花展	10月30日(日)～11月6日(日)	9:00～17:00	中央公民館 駐車場
盆栽展示	11月1日(火)～3日(木)	8:00～17:00	中央公民館 大会議室
中村写真協会写真展	11月2日(水)～6日(日)	9:00～17:00	中央公民館 展示ホール
第42回高知コンサートグループ 幡多支部 定期演奏会	11月3日(木)	開場17:30 開演18:00	文化センター ホール
歌の祭典'11	11月5日(土)	開場17:00 開演18:00	文化センター ホール
中央区小中学校連合音楽祭	11月10日(木)～11日(金)	開場8:00 開演9:00	文化センター ホール
幡多地区小中学校連合音楽祭	11月12日(土)	9:00～13:00	文化センター ホール
寒蘭花展示会	11月12日(土)～13日(日)	8:00～16:00	中村地区建設協同組合会館 3F 大ホール
能楽発表会	11月13日(日)	開場8:00 開演9:00	文化センター ホール

11月後半以降の行事は、広報四万十11月号でご案内します

【問い合わせ先】(市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

【問い合わせ先】  
(市)水道課 ☎(34)1711



中筋保育所



川登保育所

**水道組合  
ボランティア実施**

9月17日(土)、四万十市水道工業協同組合(加盟17社+賛助会員1社)が、市内3つの保育園(中筋、東中筋、川登)で、水道蛇口のパッキン交換などのボランティア活動を行いました。

台風の影響で、当日はあいにく雨の中の作業となりましたが、おかげ様で水漏れの心配がなくなりました。

同組合は、主に市の水道施設等の維持管理を受託している団体です。大杉代表理事は「好評のようなので、毎年実施したい」とおっしゃいました。

■9月号22ページ「第7回 四万十市文化祭」の郷土歴史講座(10月1日)の講師名に誤りがありましたので、お詫びして訂正します。  
(正)渋谷雅之 (誤)渋谷雅之

市民大学講演(要旨) 8月24日

## 「幸徳秋水と坂本清馬」

鎌田慧(ルポルター・ジュ作家)

幸徳秋水刑死100年にあたり、私のお話は坂本清馬さんを中心にいたします。

現在、「週刊金曜日」という雑誌に坂本清馬さんを描いた『残夢』という連載を行っておりま

す。これまで21回続けてきておりまして、あと5回か6回で終了する予定です。

この連載のために、こちらに何回も取材にお伺いしておりますが、このような静かな町から幸徳秋水のような革命家が生まれたと思うと何か不思議な気がします。

なぜ、坂本清馬さんのことを書くかと思ったか。彼の目を通して大逆事件や当時の社会情勢を読み取って見たいと思いました。清馬さんは89歳で亡くなったのですが、色々な想いを残して亡くなったと思います。

彼の残された想いのことを考えて『残夢』というタイトルを思いついたのですが、その想いに添うことで大逆事件と現代を合わせてみてみたいと思つたのです。

具体的には、『大逆事件を生きる』という清馬さんの自伝を何度も読み返すことから始めました。そして秋水や堺利彦や師岡千代子や菅野須賀子の書簡で隙間を埋めていくという作業を行ってきました。今年中には終了して単行本として出版できると思います。

申すまでもなく、大逆事件はとんでもない冤罪です。大逆罪といつても、具体的な事象はないのです。菅野須賀子の言葉を借りれば、「未遂でさえもない」のです。

幸徳秋水にしても坂本清馬にしても、関係ないはずがないという思い込みの論理だけで逮捕され、処罰されました。

今は大逆事件のようなことはないから幸せというようにことがいわれたりしますが、それは違います。そういった思い込みによる捜査や裁判は現在も行われており、そういった意味からも、大逆事件を振り返ることは大切なことなのです。

坂本清馬さんは、森近運平の遺族とともに1961年、再審請求を起こしました。再審請求とい

うのは、ラクダが針の穴を通り抜けるほど難しいといわれています。

結果は、1967年の最高裁による棄却となるのですが、裁判をすることで、全国の多くの人々との間に絆が広がり、大逆事件の真実を明らかにする会の発展につながったと思います。

これは、坂本清馬さんと森近運平の妹さんの開いた道です。

秋水の影に隠れて、全国的には認知度が低い清馬さんですが、もつと評価されていいと思いま



【問い合わせ先】

(市)教育委員会 生涯学習課 ☎(34)7311

四万十市ふるさと応援団員からの便り

## 四万十川柳全国大会に参加して



田辺 進  
愛媛県松山市(佐田出身)  
昭和18年生まれ

8月27日(土)、幡多信用金庫本店に於いて四万十川柳全国大会が開催された。この大会は毎年開催されていて今回第12回を数える。私は今回「土佐くろしお鉄道賞」を受賞したので、その表彰式に参加するため約一年振りに四万十市を訪ねた。

松山から内子、江川崎経由で四万十川を横に見ながら走った。途中私の故郷にある佐田の沈下橋を訪ねた。澄んだ水、美しい川原の石が私を子供の頃に戻してくれる。四万十市出身で良かったと思う瞬間である。

今回、私は席題の選者でもあった。題は四万十川に因んで「河童」。いい句に出会え至福の時間でもあった。特選に選んだ句は四万十市の福島俊子さんの「四万十に育ち一本気の河童」。

私もこれからもこの河童を見習って一本気に生きて行きたい。四万十に感謝。

猫の飼い主の皆さまへ

# 猫を飼うときはマナーを守りましょう



## ■不妊手術のお願い

高知県では毎年数千匹の猫がやむをえず処分されています。このような猫を増やさないためにも、不妊手術をしましょう。これにより、発情期に大きな声で鳴くことが少なくなるなど温和な性格になります。

## ■室内飼いのすすめ

猫は犬に比べて平面での運動は少なく、上下に動ける空間をうまく使えます。そのため、広い場所を必要とせず、室内でもストレスをためずに飼うことができます。また、交通事故にあたり病気をうつされたりする心配もありません。



## ■首輪の着用

飼い猫の印として首輪をつけ、迷子になっても飼い主が分かるように名札をつけましょう。

なふだ

## ■捨て猫の禁止

捨て猫は「動物の愛護及び管理に関する法律」により禁止されています。どうしても飼えなくなった場合には新たな飼い主を見つけるよう努めてください。詳しくは最寄りの保健所へ相談してください。



## ■終生飼育

猫を飼う前に家族でよく話し合い、飼うと決めたら、猫についてよく勉強し、迎える準備をしましょう。飼い主は責任と愛情を持って、一生面倒を見ることが求められます。

## 【問い合わせ先】

(県) 幡多福祉保健所 衛生環境課 ☎(34)5119

(市) 環境生活課 市民生活係 ☎(35)4147

## 心豊かに食する

～管理栄養士からのメッセージ～



🕒 所要時間約25分

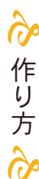
### 【材料2人分】

スパゲッティ	150g
きのこ類(しめじ・舞茸など)	100g
鮭(甘塩鮭)	2切れ(約150g)
玉ねぎ	40g
にんにく	1かけ
オリーブ油	小さじ1/2
バター	大さじ1
小麦粉	大さじ1
牛乳	250ml
塩・こしょう	少々
コンソメ	少々
パセリ	適量

## 鮭ときのこのクリームスパゲッティ

■今回は、旬の秋鮭ときのこを使ったクリームスパゲッティを紹介します。

- ①玉ねぎ:薄切り   きのこ:石づきを取り、小房に分ける  
にんにく:みじん切り   鮭:一口大に切り、骨を取り除く
- ②オリーブ油を入れたフライパンににんにくを入れて熱し、玉ねぎ・鮭を炒め、火が通ったらきのこも加えて塩・こしょうで調味し、いたん器に取り出しておく。
- ③スパゲッティを茹でる。(少し固めに茹でておく)
- ④クリームソースを作る。  
フライパンにバターを熱し、小麦粉を炒め、牛乳を少しずつ加える。とろみがつくまでかき混ぜながら煮て、塩・こしょう・コンソメで調味する。
- ⑤とろみがついたら、②の具・茹であがったスパゲッティを入れて和え、パセリを添える。



- 生クリームで作りがちなクリームソースを、牛乳で作ってみました。牛乳の方があっさりしていて食べやすい上に、カロリーや脂質も低めです。牛乳は、低脂肪タイプのものを使っても同じように作れますよ。
- できあがったものに、レモン汁などを少量かけるとさっぱりとした風味になります。
- また、鮭やきのこ類に多く含まれているビタミンDには、カルシウムの吸収を促進するはたらきがあるため、牛乳などと組み合わせればカルシウムの吸収率がさらにアップします。

### 栄養成分【1人分】

エネルギー：576kcal   脂質：16.7g  
たんぱく質：32.5g   食塩相当量：1.0g

(市民病院 管理栄養士 広井蓉子)

## 地域集落再生事業テスト外販 in 高知大学



※イラストはイメージです

地域集落再生事業のモデル地区である中組地区が、連携している高知大学生と一緒に、高知大学学園祭「黒潮祭」において、テスト販売を行います。学生たちが発掘した地域のお宝「ふわふわ」の実演販売です。懐かしい味に出会えますよ！高知市近隣在住の西土佐地域出身の人もぜひお越しください。

日時 11月4日(金)  
10時～19時(学園祭開催時間)

場所 高知大学朝倉キャンパス内

問 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111

## 「玖木の一日橋めぐり」もみじ祭

日時 11月5日(土) 10時～15時  
場所 玖木公民館(口屋内大橋から黒尊川を8km上流)  
募集人数 30人  
参加費 大人3000円  
小学生1500円  
小学生未満無料  
※昼食・保険代含む  
申込締切 11月2日(水)



四万十川支流の中で、屈指の透明度を誇る美しい黒尊川に映える色づき始めた紅葉を愛でながらの沈下橋めぐり(ウオーキング)や紙すき体験(ハガキ)に参加して、山々に囲まれた玖木の温かい人情にふれる素敵な一日を過ごしてみませんか。昼食は、シシ汁、ツガニや野菜の天ぷら、ちらし寿司、ツイモの酢物、煮物など地元食材たっぷりです。また、地域の農産物やちらし寿司などの販売も行いますので、気軽に立ち寄りください。

問 西土佐体感ツーリズム事務局「山間屋」  
☎(31)6474 FAX(31)6475

## 第11回 西土佐地域じんけんフェスティバル

日時 10月30日(日) 10時～  
場所 西土佐ふれあいホール  
入場料 無料



今回は、コロナ病という難病を乗り越えて活躍するアーティスト「ESPERANZA」のお2人による人権コンサートや、西土佐中学校、西土佐分校の生徒による人権発表、西土佐地域で活動する子ども太鼓グループの演奏、青年団によるよさこい踊りの披露のほか、外国料理の提供・物産展、子ども人権作品および人権啓発パネルの展示などを行います。

問 (市)教育委員会 西土佐事務所  
☎(52)1110

催し

情報掲示板

しまんと



## 防犯メモ

### 全国地域安全運動 ～みんなでつくろう安心の街～ 10月11日(火)～20日(木)

上記の期間、「平成23年 全国地域安全運動」が行われます。

中村地区地域安全協会・中村署では、犯罪や事故・災害などのない「安全で住みよいまちづくり」の願いをこめて、「地域安全パレード」を行います。

中村南小学校の鼓笛隊と1、2年生の皆さんに演奏をお願いし、ボランティアの方々が参加して防犯グッズなどを配りながらパレードします。

ぜひご参加ください。

日時: 10月11日(火) 16時30分～  
パレードコース: 市役所駐車場～一条通～天神橋アーケード～市役所

問 中村地区地域安全協会  
(中村警察署内) ☎(34)0110



今月は  
市県民税 3期分  
国民健康保険税 4期分  
の納付月です

催し

催し

## 香山寺市民ハイキング

秋空の下、のんびりとハイキングに出かけてみませんか？

日時 11月20日(日)  
※雨天中止。中止の判断は、当日7時に  
行います。

日程(予定)

8:30 西土佐地域参加者:  
西土佐ふれあいホール集合  
9:30 中村地域参加者:  
市民スポーツセンター集合

※駐車場は各集合場所をご利用くだ  
さい。

マイクロバスに乗りし現地へ出発

到着

準備体操等し登り出発

香山寺到着し昼食し自由時間

下り出発

到着しマイクロバスで出発

スポーツセンター到着し解散

西土佐ふれあいセンター到着し  
解散

15:30

14:30

14:00

13:00

11:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

10:00

対象者 中学生以上

参加料 500円(保険料含む)

※当日ご持参ください

定員 中村・西土佐地域あわせて40人

(先着順)

申込期限 10月31日(月)まで

申込方法 各事務所に電話でお申し込  
みください。

※弁当、水筒、杖などは各自でご持参く  
ださい。

ケガ、事故については、主催者側でか  
ける傷害保険の範囲内での対応とな  
ります。

約4kmのコースとなります。十分に準  
備を行って参加してください。

中村地域: (市)教育委員会 社会体育課 ☎(34)2071  
西土佐地域: 西土佐事務所 ☎(52)1110

## 四万十川国際音楽祭2011 ナサニエル・ローゼン チェロリサイタル

第6回チャイコフスキー国際コン  
クール(1978年)で金メダル受賞以  
降、世界的名手として活躍するチェリス  
トによるコンサートです。  
美しい調べに心癒されてみませんか。  
皆さまのご来場をお待ちしています。

日時 11月2日(水)

19時開演(18時30分開場)

曲目 バッハ・無伴奏チェロ組曲1番  
R・シュトラウス:ソナタ ほか

会場 市立中央公民館

チケット(前売) 一般:2000円  
高校生以下:1000円

(当日)各500円増し

チケット販売所

市立中央公民館、教育委員会西土佐事務  
所、市立文化センター、アピアさつき、サ  
ニーマート四万十店、土佐くろしお鉄道  
中村駅売店、市内楽器店、鈴ハイヤー、澤  
近画廊、総合衣料田中屋、KHK



四万十川国際音楽祭実行委員会(市立中央公民館内)  
☎(34)7311

## 西土佐ふれあいホール自主事業「ラテンダンスの祭典！」

踊りの楽しさはもとより、ダイエット  
や健康増進など、幅広い年代に支持され  
る社交ダンス。中でも人気の高いキュー  
バのサルサ、マンボ、チャチャヤなど  
はダンスを習っていない人にも馴染  
みではないでしょうか。

今回行われる、「ラテンダンスの祭  
典！」では、他にも南米を代表する音楽  
であるアルゼンチンのタンゴ、フォルク  
ローレ、ブラジルのサンバなど、様々な  
スタイルのダンスを一度に堪能できる  
贅沢なダンスコンサートです。

本公演は、ラテンアメリカの国々から  
実力派ダンサーと歌手の皆さんが来日  
し、全国各地で実施しているツアーの一  
環で行われるものです。

ぜひ、お誘いあつてご来場いただき、  
本場の情熱あふれるショーをお楽しみ  
ください。

日時 10月29日(土) 15時

会場 西土佐ふれあいホール

出演 カリビアン・ドリームス・カン  
パニー

入場料 3500円(全席自由)

※未就学児は入場不可

チケット販売

西土佐ふれあいホール、西土佐総合支所、  
四万十市立中央公民館 ほか



(市)教育委員会 西土佐事務所  
☎(52)1110

## 定期相談所

	日時	場所	相談内容	問い合わせ先
行政相談所	10月20日(木) 13時～16時	社会福祉 センター	国や県、市の仕事に対する苦情や要望 《相談委員》武田 二三生 ☎(35)6414 正木 卓夫 ☎(37)2560	(本 庁)総務課 ☎(34)1804 (総合支所)地域企画課 ☎(52)1111
特設人権相談所	10月20日(木) 13時～16時	社会福祉 センター	金銭・相続・借地借家・結婚・離婚・セクハラ・DV・いじめ・児童虐待・交通事故・裁判費用など人権に関する問題 (無料、秘密厳守) ※11月9日は弁護士資格のある人権擁護委員が行います。	高知地方法務局 四万十支局 ☎(34)1600
	11月9日(水) 13時30分～15時30分	高知地方法務局四万十支局 (事前予約制、1人30分以内)		
福祉のしごと 移動相談	毎週月～金曜日 9時～17時	社会福祉 センター	福祉関係の仕事に就職・転職を希望する人の登録と就職についての相談 (無料・秘密厳守)	幡多福祉人材バンク (四万十市社会福祉協議会内) ☎(35)5514
福祉のしごと 日曜相談	10月23日(日) 13時～17時			
無料農業経営相談	10月27日(木)	JA高知はた 本所3階	農業に関する借入相談、経営全般に関するお悩みなどの相談 (要事前予約)	日本政策金融公庫 高知支店 農林水産事業 ☎ 088-825-1091

## スポーツ吹矢教室

スポーツ吹矢は、運動効果だけではなく、精神集中や血行促進・細胞の活性化にも役立つ。内臓の諸器官にもよい影響を与えます。ゲーム感覚で楽しみながら、健康アップを目指しましょう。

日時 11月13日、20日、27日(各日曜日)  
いずれも14時～15時

場所 市民スポーツセンター 武道場

対象者 年齢問いません

講師 和田浩一(高知県スポーツ吹矢協  
会土佐清水支部)

参加料 500円(マウスピース代含む)  
定員 先着20人

受付期間 10月11日(火)～11月10日(木)

申込方法 お電話で申し込みください。  
※運動のできる軽装、室内シューズをご用意ください。  
(用具はこちらで用意します)

問 申 (財)四万十市体育協会(安並スポーツセンター内)  
☎(34)2071

## 第4回 幡多ふれあい医療公開講座

今回は、女性のがん罹患率第1位の乳がんと、男性のがん罹患率第4位で近年急増している前立腺がんについての講座を開催します。

日時 10月23日(日)13時開場、  
13時30分開講

場所 市立中央公民館 大ホール

内容 「前立腺がん―疫学から診断・治療について―」  
香西哲夫(幡多けんみん病院泌尿器科医長)  
「乳がんの診断・治療について」  
尾崎信三(幡多けんみん病院外科医長)

参加費 無料

問 幡多けんみん病院(経営企画課)  
☎ 0880(66)2222

## 初心者合気道教室

合気道は、年齢、性別そして体格や腕力に一切関係なく、自然の動き(円運動)と気の養成(呼吸法)を行うことにより、一生続けることのできる近代武道です。

健康増進、美容、また護身術として、一度あなたも体験してみませんか。

期間 11月1日(火)～12月2日(金)  
毎週 火・金曜日  
19時30分～21時30分

場所 市民スポーツセンター 武道場

講師 高知県合気道連盟中村合気会

定員 20人(先着順)

参加料 3500円(保険料含む)

対象 健康な人で、年齢は問いません

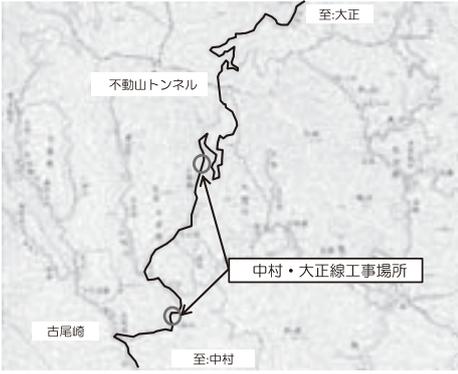
申込期間 10月14日(金)～26日(水)

※主催者側で加入する傷害保険以外は補償できませんのでご了承ください。  
当日は、運動のできる服装でご参加ください。



問 申 (財)四万十市体育協会(安並スポーツセンター内)  
☎(34)2071

## 幹線林道 中村・大正線の通行規制



通行止時間	通行可時間
8:30～ 9:00	～ 8:30
9:10～ 10:00	9:00～ 9:10
10:10～ 11:00	10:00～ 10:10
11:10～ 12:00	11:00～ 11:10
	12:00～ 13:00
13:00～ 14:00	14:00～ 14:10
14:10～ 15:00	15:00～ 15:10
15:10～ 16:00	16:00～ 16:10
16:10～ 17:00	17:00～
時間外作業時	
17:30～ 19:00	17:00～ 17:30
	19:00～

四万十市古尾から四万十町大正間における幹線林道中村・大正線(旧称:大規模林道 清水く東津野線)の開設工事に伴い、平成23年9月上旬から平成24年3月末まで通行規制を四万十市側で行っています。(詳細は工事看板等でご案内します。なお年末年始は工事を休止します)

ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

問 高知県幡多林業事務所 ☎(34)5118

## 第2回 中村養護学校 公開授業ウィーク



小学部 生活単元学習(調理)



中学部 音楽

日時 11月14日(月)～18日(金)  
8時50分～15時30分  
(月・水/小学部は14時35分まで)  
場所 県立中村養護学校  
(古津賀3091)

中村養護学校では、児童生徒たちが社会自立に向けて、日々いろいろな学習に取り組んでいます。  
子どもたちや学校のこと、授業について地域の皆さんに知っていただくため、学校は常に公開していますが、特に左記の期間を公開・参観授業ウィークとしています。  
ぜひこの機会に学校にお越しください。元氣いっぱいの子どもたちが待っています。

どなたでも参観できます。  
興味・関心のある方、  
ぜひお気軽においでください。



問 県立中村養護学校  
☎(34)1511 FAX(34)1625 (担当:大崎、中澤)

## 陸上自衛隊 高等工科学校生徒募集

生徒の待遇	試験日 (二次試験)	応募資格	受付期間	教育および卒業資格
生徒手当:月額94,900円、 期末手当(6月、12月) 衣食住:全員が駐屯地で生活し、 宿舍は無料で食事、制服類、寝具については、支給または貸与。 休日・休暇:週休2日制、祝日、 年末年始および夏期休暇、年次休暇	平成24年1月14日(土)	平成24年4月1日現在、15歳以上17歳未満の男子で、中学校卒業者または中等教育学校の前期課程修了者(見込みの者を含む)	平成23年11月1日(火)～ 平成24年1月6日(金)	高等学校の普通科と同等の教育を受け、併せて各種の教育や訓練を受けることとなります。また、提携する通信制高等学校に入学し、生徒課程終了時に高等学校の卒業資格を取得できます。身分は特別職国家公務員(生徒)で、手当の支給を受けない(生徒)で、手当の支給を受けない制度です。

問 自衛隊四万十地域事務所 ☎(35)3096

## 四万十市雇用創造促進協議会 10月開催講座

募集種目	日時	会場	内容	講師
◆売れっ子ガイド育成セミナー	10月21(金) 14:00~16:30	市立中央公民館 3階 研修室Ⅲ	企画構想力・演出力向上セミナー 着地型観光を企画してみよう など	田原 洋樹 氏 (オフィスたはら)
◆販売力強化育成講座 好感度社員になるための ふさわしい基本の追求	10月24日(月) 13:30~16:30	新ロイヤルホテル 四万十 3階 セント・ミカエル	好感度を高める態度的能力の練磨 好印象を与える挨拶、返事、姿勢 ※営業・接客業につきたい人や社員研修希望の方対象	坂本 力 氏 (ラダー経営ネットワーク)
◆高付加価値型農業研修 有機農業 プロフェッショナル講座	10月19日(水) 14:00~17:00	実地研修 鍋島圃場 (集合:あぐりっこ 研修センター)	ダイコン・ニンジンの間引きなど ※天候や圃場の状況で内容変更の可能性あり ※野外研修ですので作業のできる服装で、熱中症対策の為に飲み物を用意してください。	山下一穂 氏 (有機のがっこう 「土佐自然塾」塾長)
	10月20日(木) 9:00~12:00	座学 あぐりっこ研修センター	品目別栽培方法の詳細	
◆移住者相談事業	10月29日(土) 11:00~16:00	TKP名古屋ビジネスセンター (名古屋市中村区椿町1-16)	「平成23年度 高知県Uターン就職相談会」にブースを構え、四万十市へ移住・就職希望の方に関連する様々な情報提供を行います。東海・京阪神地域にお住いのご親戚・ご友人などで四万十市への移住希望の方がいらっしゃいましたら、お声かけをお願いします。 高知県経営者協会 就職支援室 ☎ 088(871)0987	
	10月30日(日) 11:00~16:00	TKP大阪梅田ビジネスセンター (大阪市福島区福島5-4-21)		

詳しくは四万十市雇用創造促進協議会のホームページや高知新聞折込チラシをご覧ください。応募者多数の場合は先着順になります。

四万十市雇用創造促進協議会 ☎(34)0232  
ホームページ <http://shimanto-koyo.com>

★移住者相談事業からのお願い  
四万十市へのUターン者の移住向けの空き家物件を探しています。  
しばらく使っていない物件を貸していただける方は左記までご連絡ください。  
(担当:武政)

## 4年目を迎えた 租税債権管理機構の取り組み

### ■平成22年度徴収実績

徴収額	本 税	督促手数料	延滞金
	130,703千円	627千円	41,331千円

受託案件	完納	ほぼ完納	財産なしで市町村へ返還	継続
400件	93件	135件	17件	155件

差押	計						
	預貯金	給与	家賃等	保険	不動産	その他	
	50件	44件	45件	48件	21件	28件	236件

ネット公売の状況	不動産	動産
9回	3件	124件

《お知らせ》

#### 差し押えした不動産のインターネット公売

9月27日開始の第5回オークションへの出品は、6件(土地・建物)です。インターネットの閲覧と入札への参加をお願いします。

【ヤフー官公庁オークション】

<http://koubai.auctions.yahoo.co.jp/list>

幡多広域市町村圏事務組合 租税債権管理機構  
☎(34)1301

租税債権管理機構(以下「機構」)は、幡多地域6市町村で構成する幡多広域市町村圏事務組合の中に、住民税、固定資産税、国保税などの滞納税のうち市町村から移管された長期困難案件を徴収する専門組織として、平成20年4月1日に設置し、今年で4年目を迎えました。

機構の主要な実務は、滞納者の財産の調査と差し押さえです。対象とする財産は、動産(テレビ、家具など)、債権(預金、保険、給与など)と不動産(土地、建物)です。差し押さえした動

産と不動産は、ヤフー官公庁オークションを通じて公売していますが、その中でも特に、不動産は多額滞納者への対応上、積極的に出品しています。

今後も各市町村の税務担当課と協力して、税の公平性を守るため、納税の意思を示さない滞納者に対しては、財産の差し押さえや公売を実施していきます。

※市税の滞納がある人は市税務担当課まで、また、機構移管後は「機構」まで、早急に相談してください。

## 様々な分野で活躍される本市出身者の方々を紹介します

### 弘井太郎プロ ゴルフトーナメント初優勝

9月16日、西土佐奥屋内出身のプロゴルファー弘井太郎選手が、栃木県で行われた男子ゴルフのチャレンジャーナメント「東松苑JGT Oチャレンジャー」で初優勝しました。



15日に行われた初日は、首位に1打差の2位と好スタート。最終日のこの日、4ホール目までもつれたプレーオフを制し、プロ7年目で初めての優勝となりました。

弘井選手は、明徳義塾高校3年生だった平成10年、アメリカで行われた世界ジュニアゴルフ選手権で優勝。この大会の歴代優勝者には、タイガー・ウッズやフィル・ミケルソンなど海外の有名選手や、池田勇太や宮里美香などの国内の有名な選手が名を連ねています。

現在は高知黒潮カントリークラブに所属し、下部ツアーを中心に活躍していますが、今回の優勝を機にレギュラーツアーでの躍進が期待されます。

### 井上淳哉さん 四万十市凱旋サイン会

9月24日(土)、TSUTAYA四万十店で、四万十市出身の漫画家、井上淳哉さんのサイン会が開催されました。

井上さんは現在、月刊コミック@バンチ(新潮社)にて「BTOOOM!」を連載中。今回のサイン会は単行本第6巻の発売を記念したもので、四万十市での開催は初めて。

参加者の中には市内や近隣の市町から来た人のほか、東京や神奈川、岐阜といった遠方から訪れた熱心なファンの姿も。店頭で販売されていた単行本のほかにも、井上さんが以前に関わったゲーム関連の書籍やグッズを持参してサインを求める人もおり、井上さんはその一つ一つに丁寧にキャラクターのイラストとサインを書きながら、参加者と談笑し、ファンとの交流を深めました。

また、サイン会の中で、四万十市ふるさと応援寄附金の贈呈式も行われ、井上さんの高校時代のホーム主任であった井口章一教育長に目録が手渡されました。ご厚志に感謝いたします。



### 澳本真也さんが 空手全国大会で2度目の優勝

7月30日、31日、東京体育館で行われた空手の全国大会「カラテドリームカップ2011」で、四万十市から出場した澳本真也さん(新極真会三好道場 四万十中村支部)がシニア45〜50歳未満軽量級で優勝しました。

今大会は、幼年〜壮年の様々なクラスに分かれ、総勢1200名が参加するという国内最大規模の大会で、澳本さんのクラスは各都道府県よりの代表約30名がエントリーしました。澳本さんは、平成17年の同大会での初優勝以降も大会には毎年出場していましたが、悔しい結果に終わっていました。

今年3月に、一緒に入門して共に稽古を続けてきた友人が病気で亡くなり、今回の大会ではその人の分も頑張ろうと思い、「絶対に負けたくないかん」という気持ちで最後まで戦い、見事6年ぶり2度目の全国優勝を手にししました。

澳本さんは、現在指導員もされており、これからの抱負として、同じ道場の所属している子どもたちの育成にも力を入れていきたいと意気込みを語られました。





(平成23・8・6～9・5届分)

住所 赤ちゃん 保護者

中村大橋通	遠山	瑛斗	孝浩
中村大橋通	今井	結月	大
右山元町	秋元	優奈心	節男
右山五月町	真辺	健太	剛健
安並	浦田	蓮輝	委織
安並	倉松	臣	忠明
古津賀	金子	遼河	雅紀
古津賀	松原	夏萌	健治
古津賀	森本	帆南	哲也
具同	西小路	基	元也
具同	走川	空	学
具同	池田	結人	浩明
赤松町	伊藤	有輝	正幸
竹島	川添	真侑	力生
双海	沖	尚生	晃次
西土佐江川	柴	萌夏	光



(平成23・8・6～9・5届分)

住所 氏名 享年

中村丸の内	兼松	尚	76
中村京町	中内	光雄	99
中村一条通	乾	正一	85
中村東町	畠中	美幸	73
中村新町	小松	喜代子	93
古津賀	鍋島	貞弘	80
安並	森	幸雄	79
入田	佐田	島子	75
具同	橋本	七音	0
有岡	藤本	三子	98
横瀬	中脇	昭子	83
実崎	田中	正伯	82
間崎	松下	久富美	73
井沢	沖	爲良	86
竹島	田中	晴惇	71
蕨岡	杉本	良子	56
田野川	池本	千代美	87
敷地	尾崎	一一	80
西土佐奥屋内	太田	一郎	80

### 秋の「緑の募金」へご協力を！

9月1日から10月31日は、秋の「緑の募金週間」です。

皆さまから寄せられた寄附金は、公益社団法人高知県森と緑の会を通じ、県内の森林の整備、緑化の推進、子供たちの木や森とふれあう機会の提供、公募による森林ボランティアや市町村の緑化活動への助成等、身近なところで活用されています。

緑の募金への寄附は、左記の場所で受け付けていますので、ご協力をよろしく願います。



#### 【問い合わせ・受付先】

(本 庁) 林業課 ☎(34)1118  
(総合支所) 西土佐林業分室 ☎(52)1111

西土佐津賀	芝	一	79
西土佐藪ヶ市	長崎	梅吉	96
西土佐下家地	岡田	直行	86
西土佐中家地	井上	哲夫	90

## 人が人らしく

### ★人権さまざま★ 78

肉親の死亡届を出さないうまま何年もたつてしまっていたというニュースには、日本中がためがてしまわれました。まさかこの文明国日本にこんなことがあるとは！

杜撰(ずさん)きわまりない役所、恥知らずの遺族にただただあきれられるばかりでした。

こんなことが起こると、決まっていた言われる台詞に「昔はこんな事はなかった」という言葉です。「だからいうちよるろう。今の日本はだめだ」とそれには誰もグーの音も出せずに黙り込んでしまっています。

ほんとうに昔はこんなことはなかったのでしょうか。氏家幹人氏(歴史学者)が「文藝春秋」にその答えを載せています。結論は、昔もこんな不正がまかり通っていた、いやむしろ正々堂々と国の公認でもあったということのようなのです。

武士がこの国を支配していた江戸時代。「武士は今時の役人より清廉潔白、庶民にいたっては人情に篤く、親や老人を大切にされたから、孤独死なんて無かった」と思いがちですが、一般的にいえば全くそうではなかったことが多かったといえます。

むさぼるように、家の当主が死亡しても、その死を隠し、病氣(びょうき)保養中と偽って、従来通りの俸給(ほうぎょう)を受け取っていた者がいたと、旗本の長男、大谷木醇堂(おおくろのむねどう)が書き遺しているそうです。

これは特別なことではなく、三年、五年も続けられ、上司や同僚も当然のこととして、悪びれた風もなく死者の給料をむさぼり取っていたというのです。つまり「慣例」という名のものと、幕府も見て見ぬふりをしてきたのでした。老中から小役人まで、組織的に馴れ合い、甘え合って、不正を慣例化させた。

「武士の情け」「武士は相身互いの互助精神がそうさせた」とも思えるのです。だとすれば、「死亡を隠して年金を受け取り続けた現代の怪奇現象も、杜撰(ずさん)だとか、破廉恥(はれんち)と決めつけるのはどうであろうか」「それはこの国の『麗(うるわ)しき伝統』のひとつかもしれない。ああ、サムライ日本。」と氏家氏は文を結んでいます。これは皮肉ではなく、褒めコトバかもしれません。ネ、いかが思いますか？

四万十市人権啓発講師

山本 衛

# 日直指定水道業者

●水道料金は口座振替で●

10月 8日(土)	南山下建設	☎(3 3)0 6 5 3
9日(日)	豚座建設株	☎(3 4)6 0 3 1
10日(月)	南平野水道	☎(3 5)2 3 1 6
15日(土)	株四電工中村営業所	☎(3 4)1 3 3 1
16日(日)	溝渕設備	☎(3 4)3 7 3 4
22日(土)	森下住宅器機	☎(3 4)4 8 5 5
23日(日)	土居水道工事店	☎(3 2)1 0 9 5
29日(土)	中村水道工事センター	☎(3 5)4 3 2 3
30日(日)	株中村住設	☎(3 4)3 6 2 1
11月 3日(木)	南大杉設備工業	☎(3 4)2 3 2 4
5日(土)	南福永工業	☎(3 5)5 9 9 6
6日(日)	南力キタニ設備	☎(3 3)0 6 6 0
12日(土)	岡崎プロパン株	☎(3 5)3 4 5 8
13日(日)	南夕部設備	☎(3 7)3 3 8 3

水道に関する問い合わせは  
 (本 庁)水道課 ☎(34)1711  
 (総合支所)住民課 ☎(52)1111

## 人のうごき ~8月末日現在~ ( )内は、前月との差

総人口	36,057人(- 23)	転入	91人
男	17,032人(- 11)	転出	84人
女	19,025人(- 12)	出生	15人
世帯数	16,276戸(- 2)	死亡	45人

## 10月 今月の統計調査

調査名	調査該当地区
家計調査	右山元町2丁目・3丁目、 右山駅前町、不破、緑ヶ丘団地
家計消費状況調査	不明 ※国主管の調査のため 該当地区の詳細は不明です
労働力調査(実地調査)	具同田黒3丁目
個人企業経済調査	中村東町、中村於東町、中村新町、 中村一条通、中村大橋通
社会生活基本調査 (実地調査)	中村丸ノ内、蕨岡甲下分、 右山元町1丁目、後川岩田、 下田松ノ山、下田上

問(県)総務部 統計課 ☎088(823)9344

### 編集後記

8月から広報の担当に加わりました。スペースに限りはありますが、地域の話題を少しでも紹介できるように頑張りますので、よろしくお願ひします。

取材や編集をしていて難しいと実感するのが「写真」。文章は後で直せますが、写真はそうはいきません。なんとかわ妻を説き伏せて、ポーターで一眼レフのカメラを買い、休日には練習に励みたいと思ひますので、これからは写真にも注目してください。

(K・K)

## 当直医

10月 9日(日)	さたけ小児科	☎(37)2 2 5 5
10日(月)	大野内科	☎(37)5 2 8 1
16日(日)	市民病院	☎(34)2 1 2 6
23日(日)	小原外科胃腸科	☎(35)0 1 0 8
30日(日)	山下整形外科	☎(34)0 5 1 1
11月 3日(木)	竹本病院	☎(35)4 1 5 1
6日(日)	市民病院	☎(34)2 1 2 6
13日(日)	木俵病院	☎(34)1 2 1 1

## 図書館だより

戦後まもない昭和22年11月に第1回読書週間が開催されてから今年で第65回目を迎えました。一人でも多くの人に、本を読む楽しさを知ってもらえる機会になればうれしいですね。暮らしの中に自分流の「本このつきあい方」をとり入れてみてください。



借しよう、本のか



2011 30000 読書週間 10月27日~11月3日

問 市立図書館 ☎(35)2 9 2 3

10月10日(月)定休	★ 11月3日(木)文化の日
17日(月)定休	★ 11月7日(月)定休
24日(月)定休	★ 11月14日(月)定休
28日(金)館内整理日	★ 11月31日(月)定休

開館時間 9:00~18:00

平成23年 10 October

心理学的にありえない 上下  
 なさけないけどあきらめない 鎌田 實  
 認知症ケアができる人材の育て方 田中 元  
 ヒポクラテスのため息 福田 和代  
 毎日かあさん 8 西原 理恵子  
 前へ! 麻生 幾  
 耳を澄ませば世界は広がる 川島 成道  
 笑い三年、泣き三月 木内 昇

### 10月の新着図書(171冊)

おさるのジョージアイスクリームだいすき マアリー・オキーフ・ヤング  
 おはなししましろう 元永 定正  
 かいけつゾロリのはちやめちやテレビ局 原 ゆたか  
 ガンジーさん 長谷川 義史  
 シャドウ・ゴールドの秘密 ロブ・キッド  
 ぼくって女の子?? ルイス・サッカー  
 もぐらのおまわりさん 斉藤 洋  
 らっちゃん 杉田 比呂美

児童書／えほん

「広報四万十」11月号は11月2日(水)発送予定です

